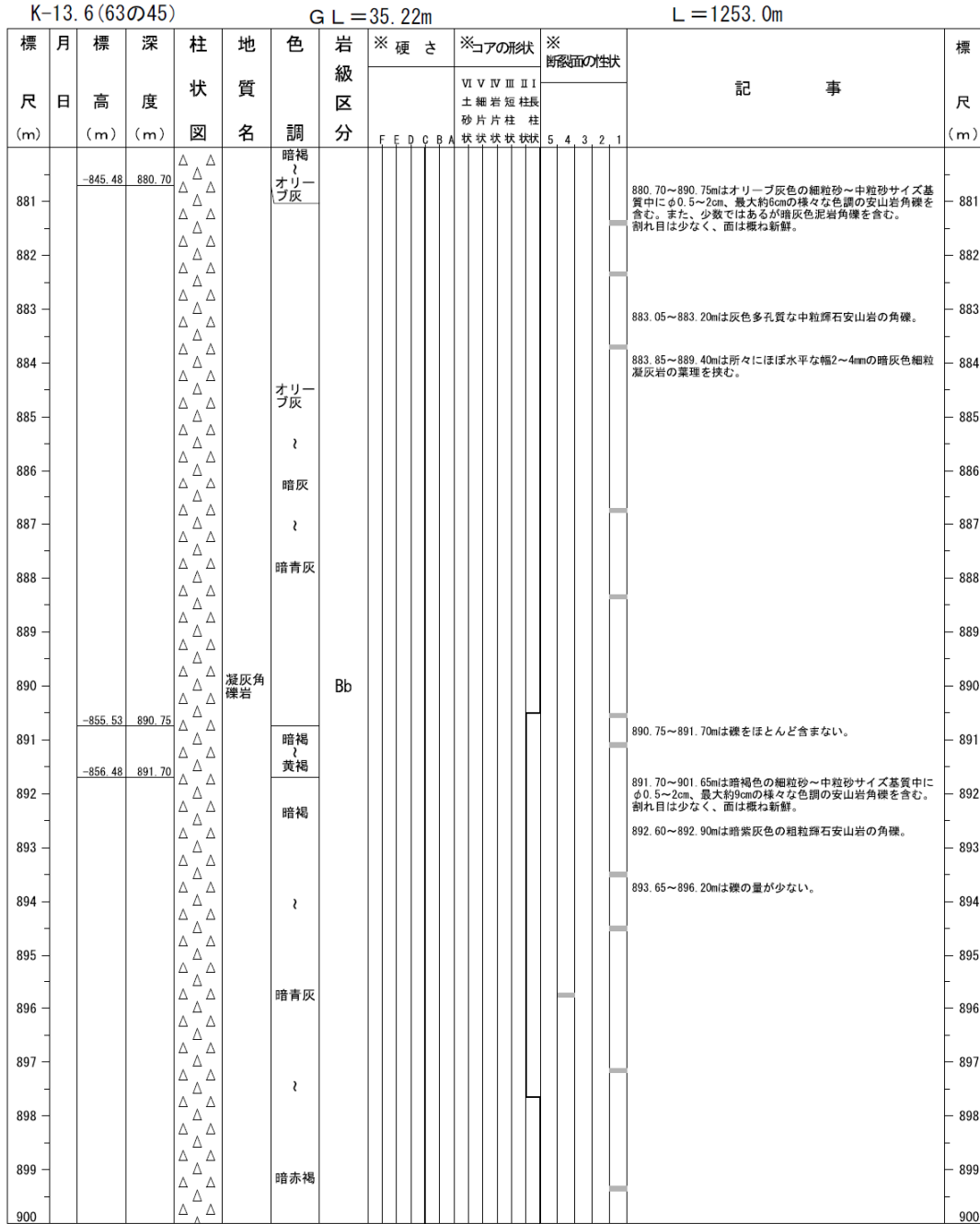


柱状図(K-13.6孔)(45/63)



※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- B : 中打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- C : 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難 (亜金属音)。
- D : 軽打で割れ、ナイフで傷がつく (亜金属音)。
- E : 軽打で割れ、ナイフでけずれる (だく音)。
- F : 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下 (だく音)。

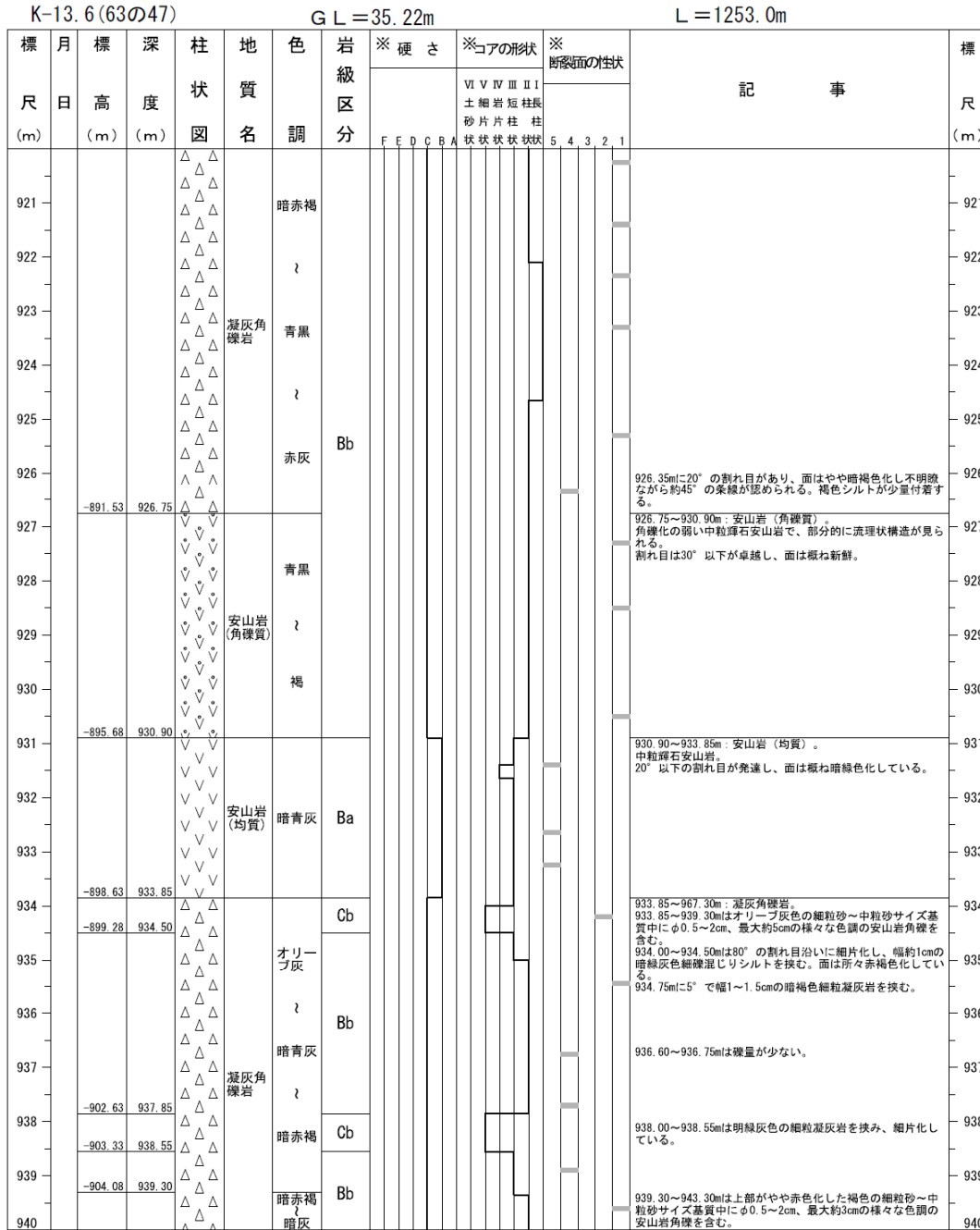
※コアの形状

- I : 長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II : 柱状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III : 短柱状 (全周を有し10cm未満)
- IV : 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V : 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- VI : 土砂状

※断断面の性状

- 1. 割れ目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(47/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

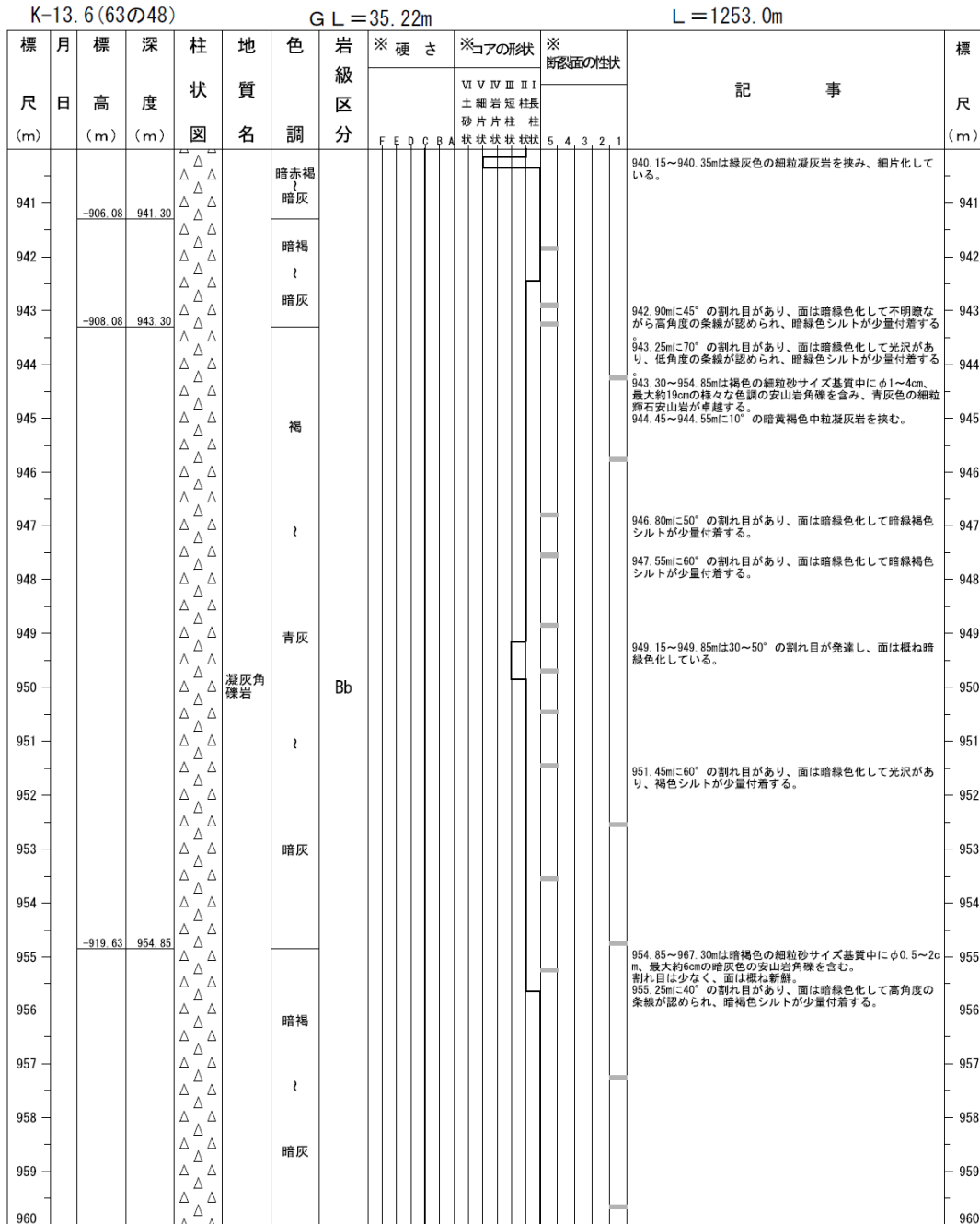
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断断面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(48/63)



※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B : 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C : 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D : 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E : 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F : 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

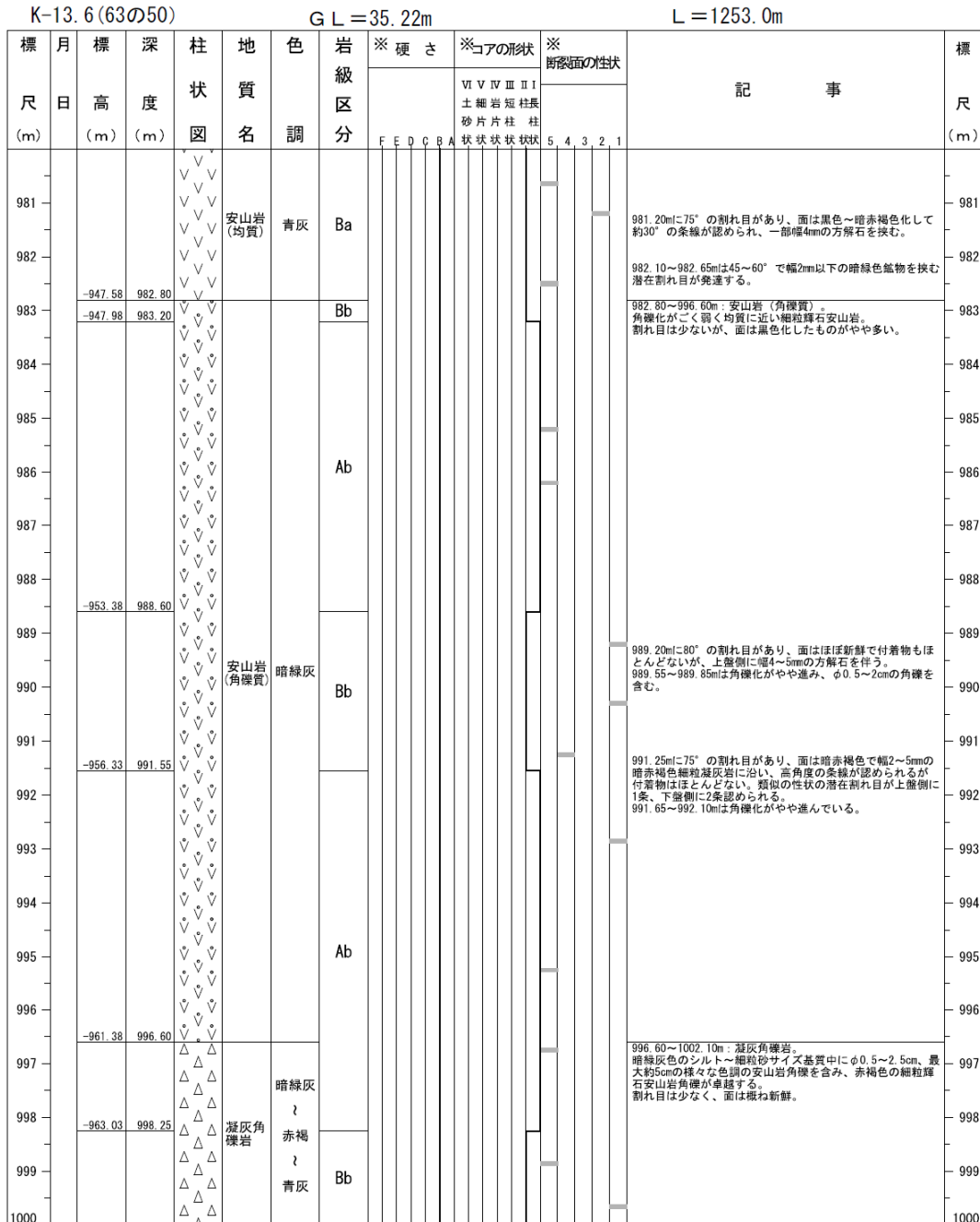
※コアの形状

- I : 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II : 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III : 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV : 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V : 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI : 土砂状

※断裂面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(50/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

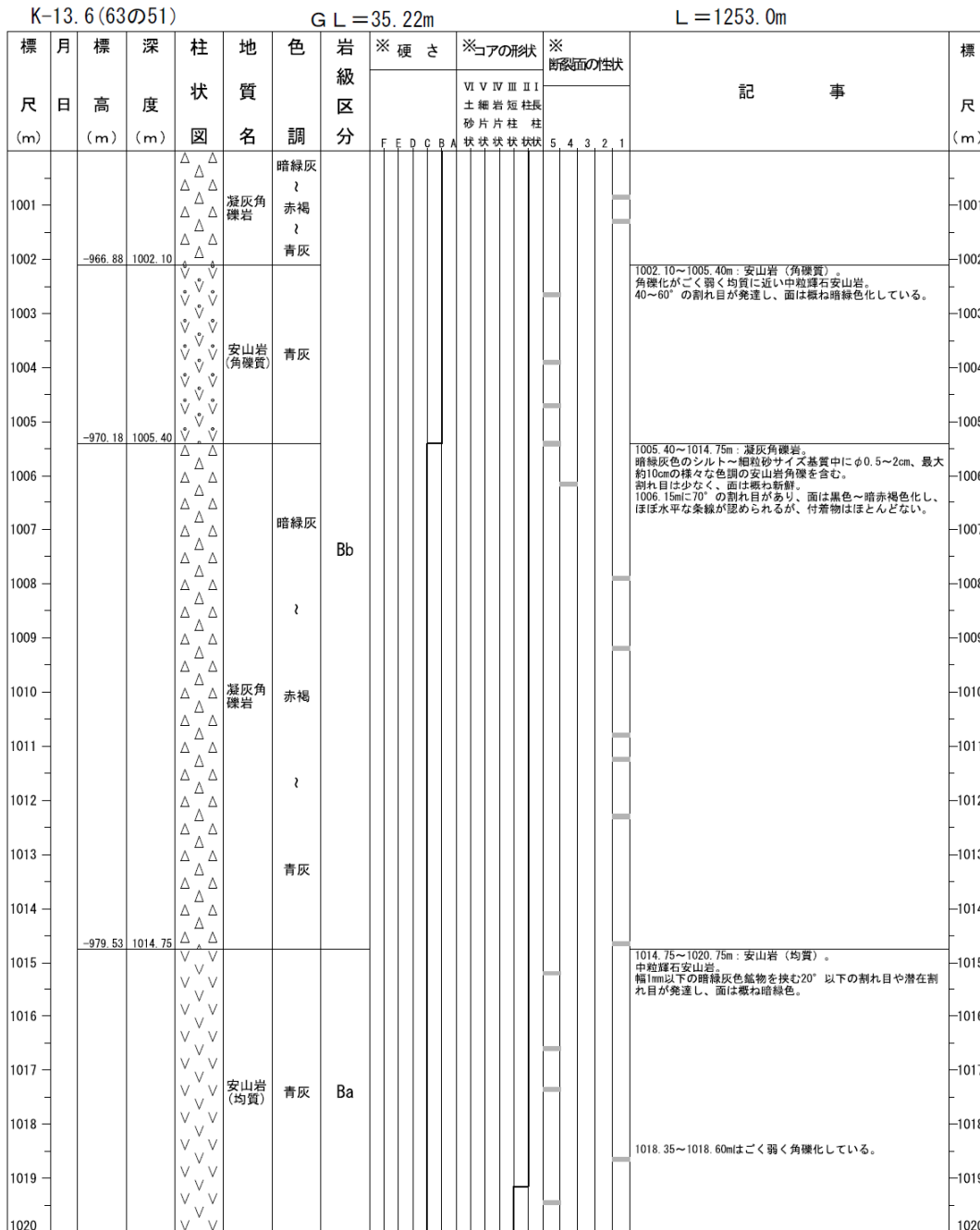
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(51/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

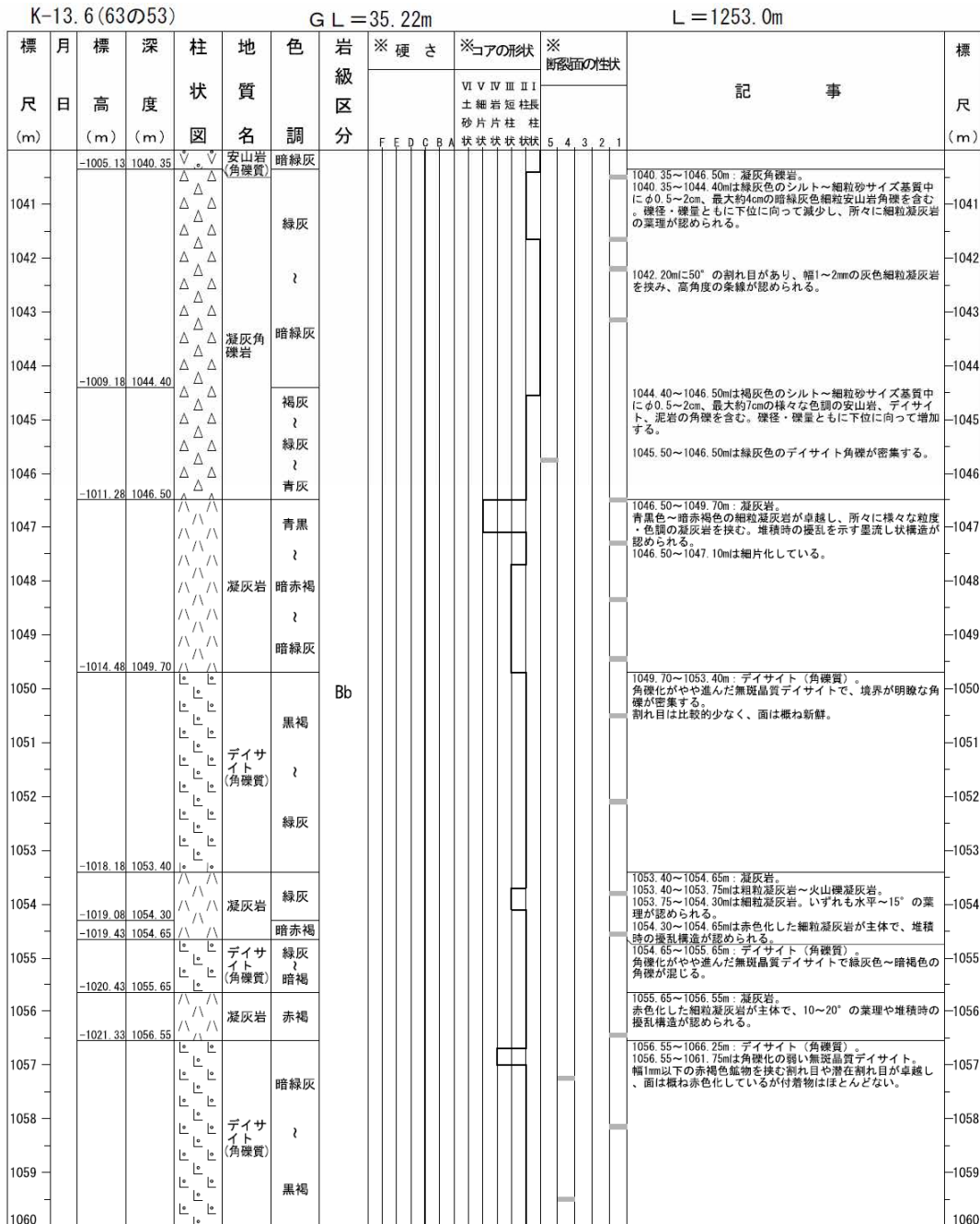
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断断面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(53/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難 (亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく (亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる (だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつかささ程度以下 (だく音)。

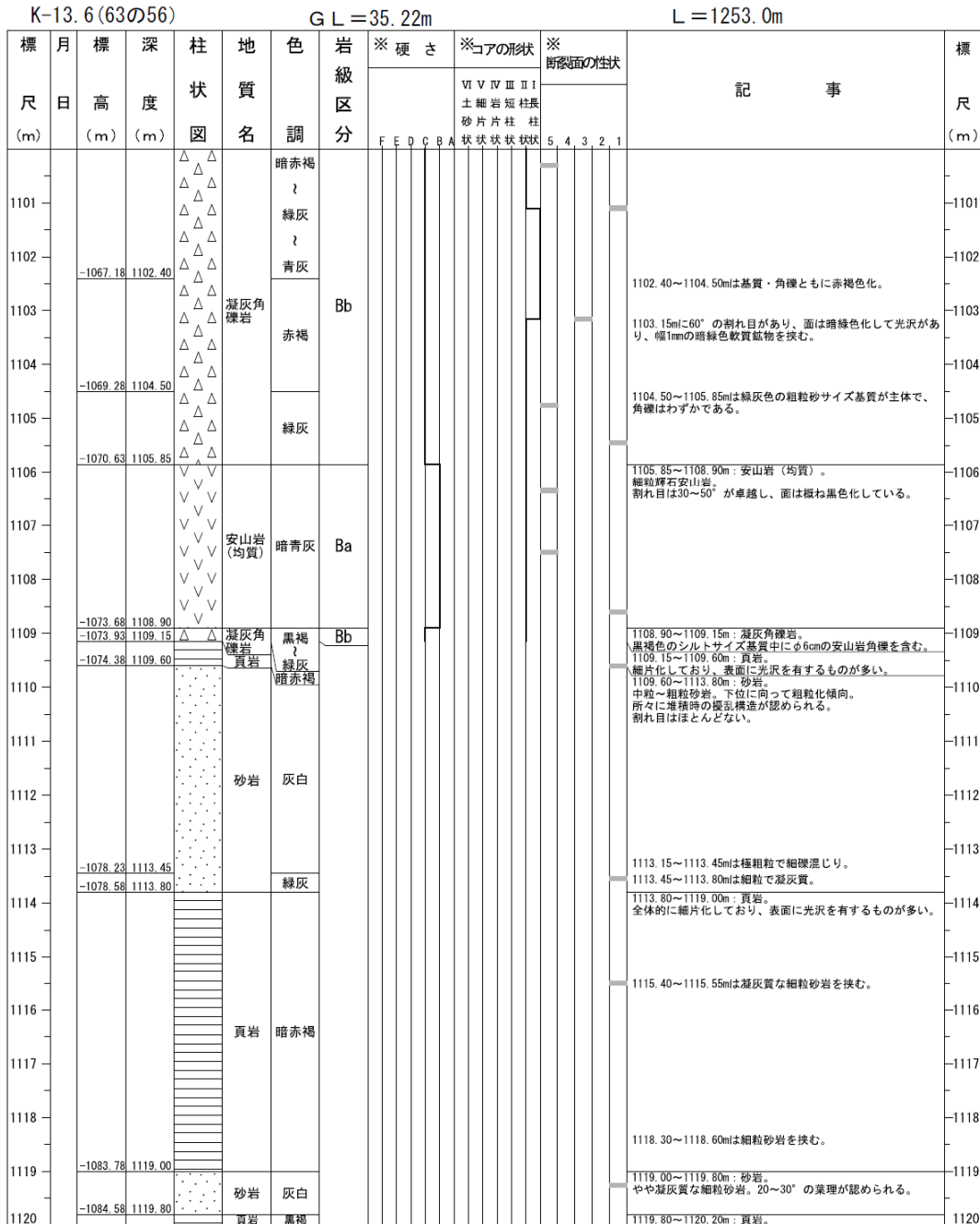
※コアの形状

- I: 長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状 (全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(56/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

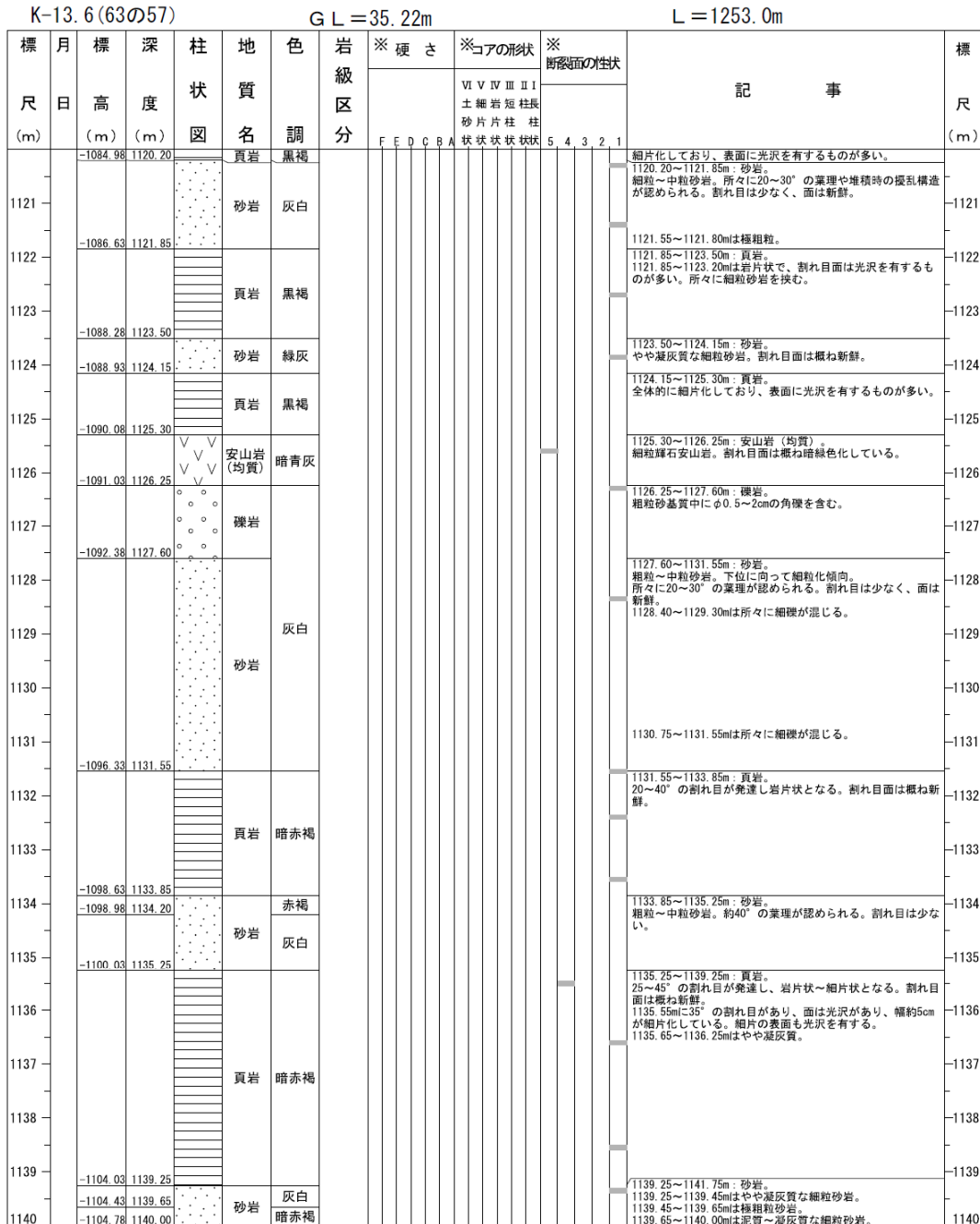
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(57/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

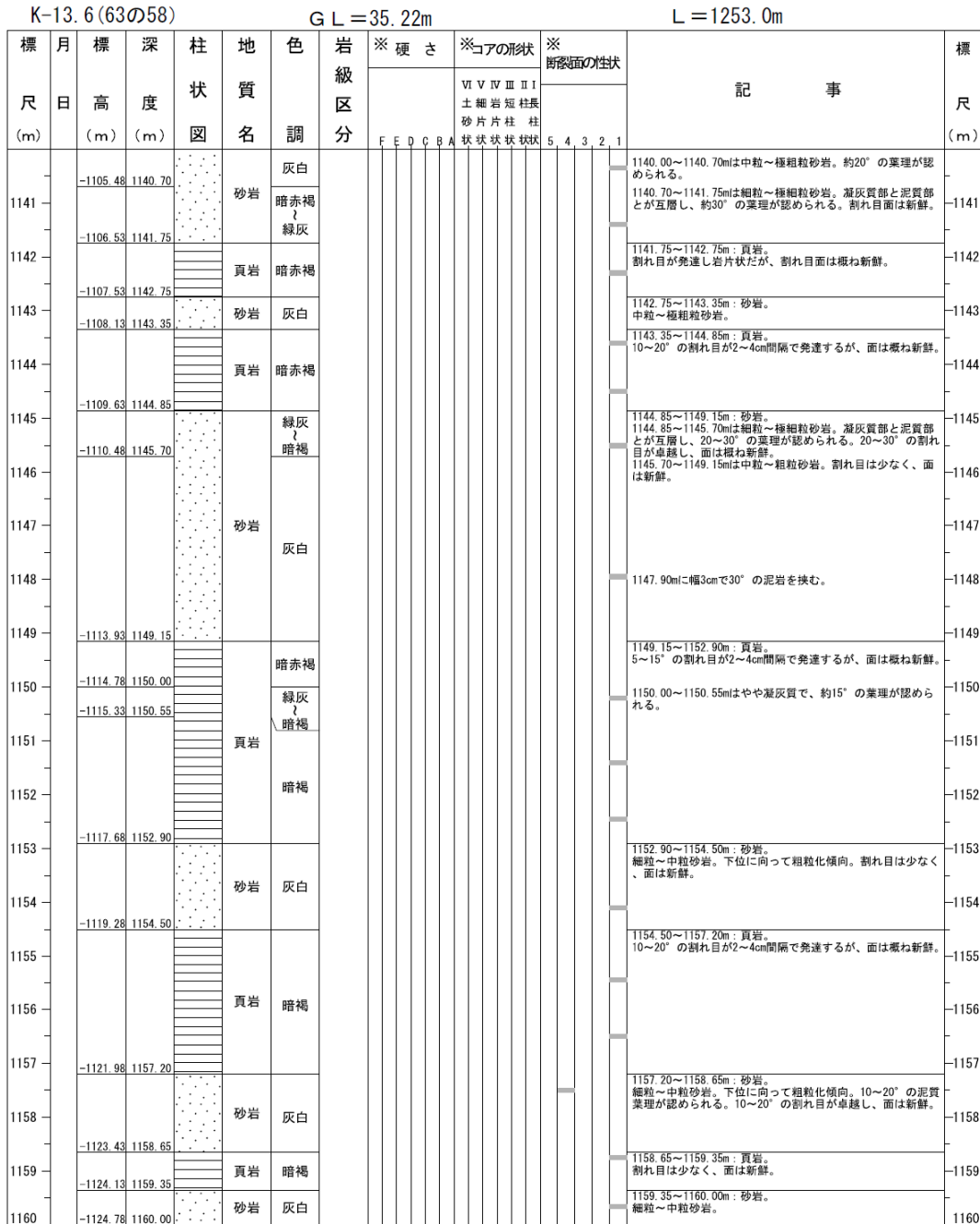
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(58/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

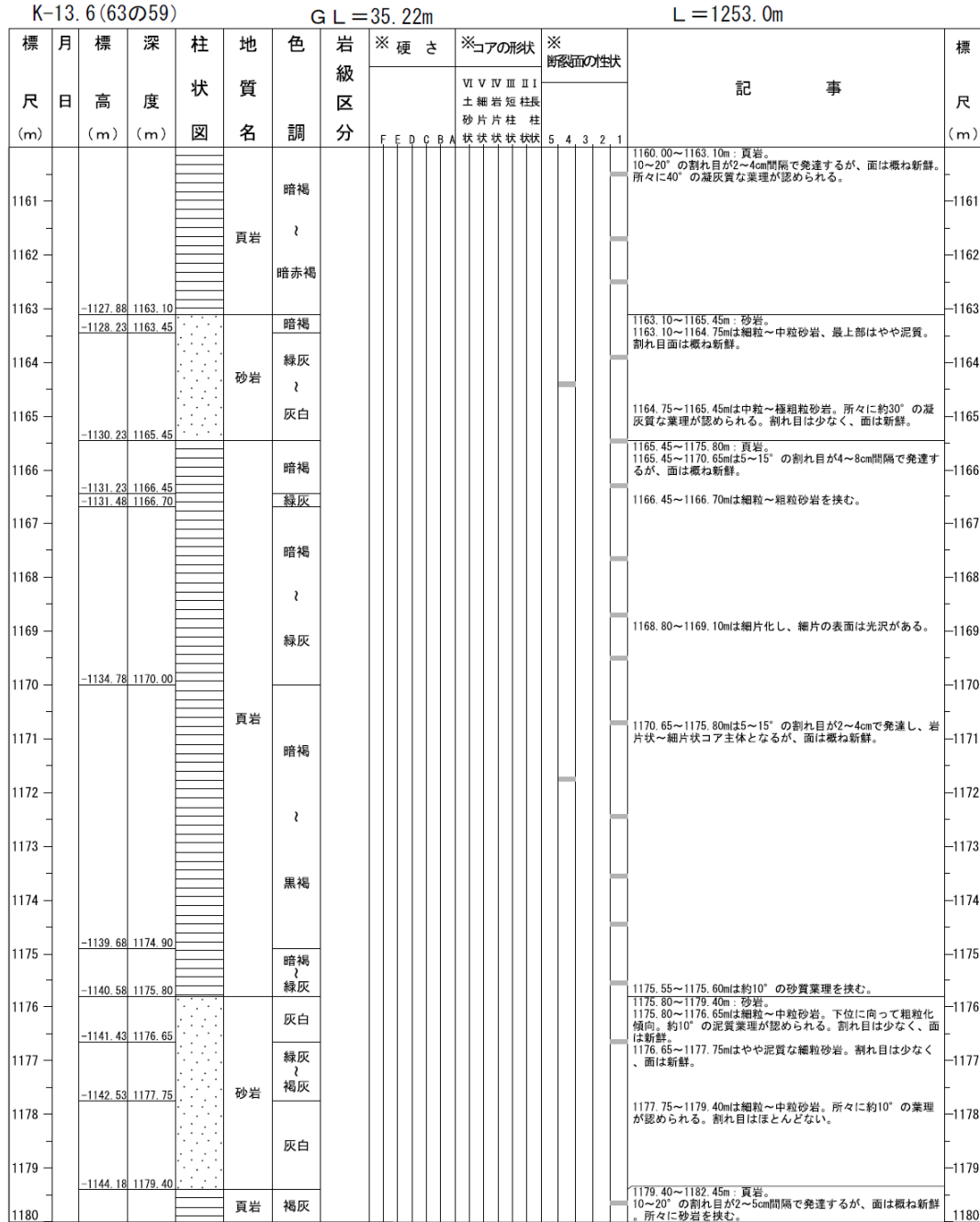
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断断面の性状

1. 割目が新鮮。
2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(59/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフがつきささる程度以下(だく音)。

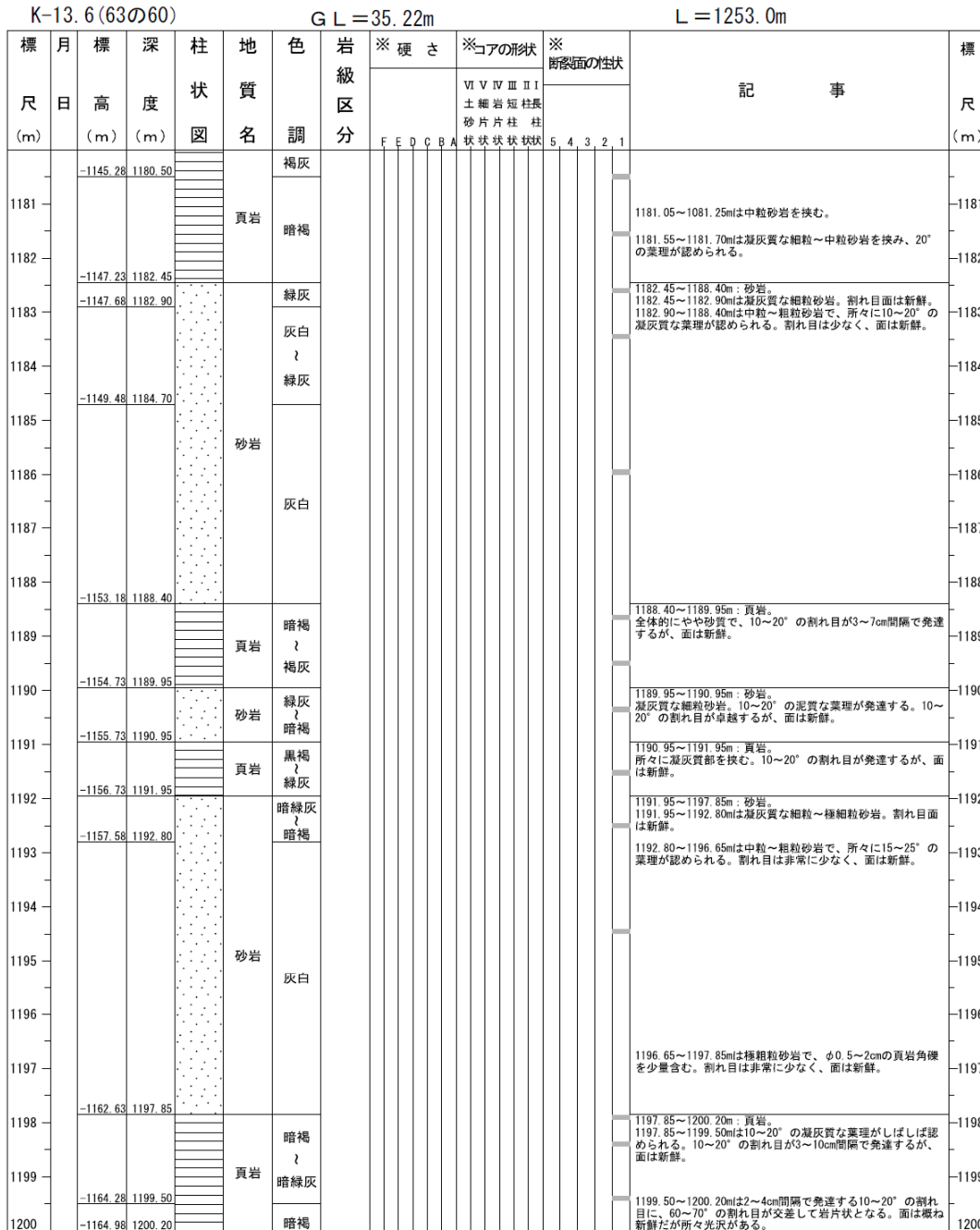
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

1. 割目が新鮮。
2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(60/63)



※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B : 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C : 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D : 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E : 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F : 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

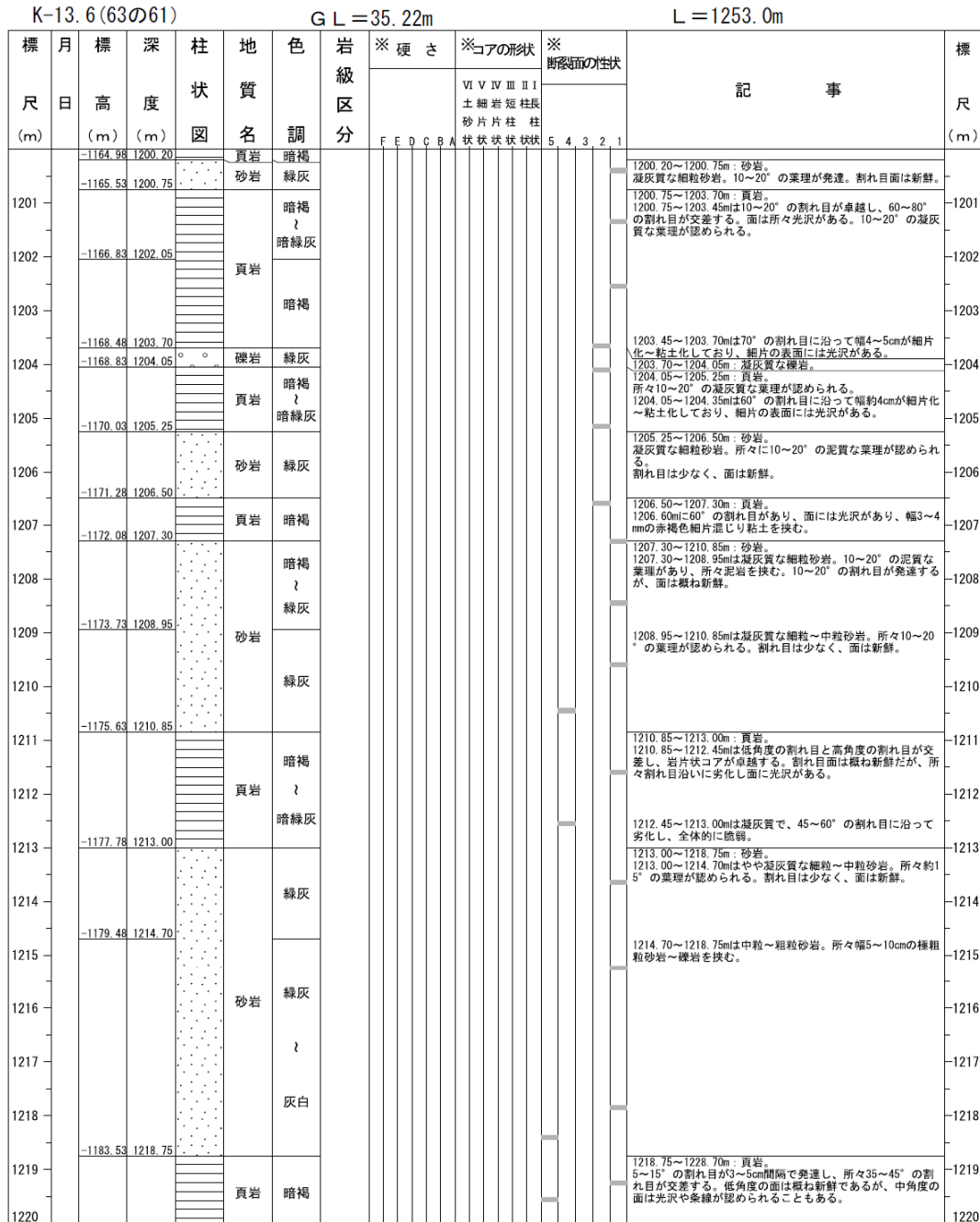
※コアの形状

- I : 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II : 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III : 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV : 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V : 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI : 土砂状

※断表面の性状

1. 割目が新鮮。
2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(61/63)



※硬さ

- A: ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B: 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C: 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D: 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E: 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F: 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

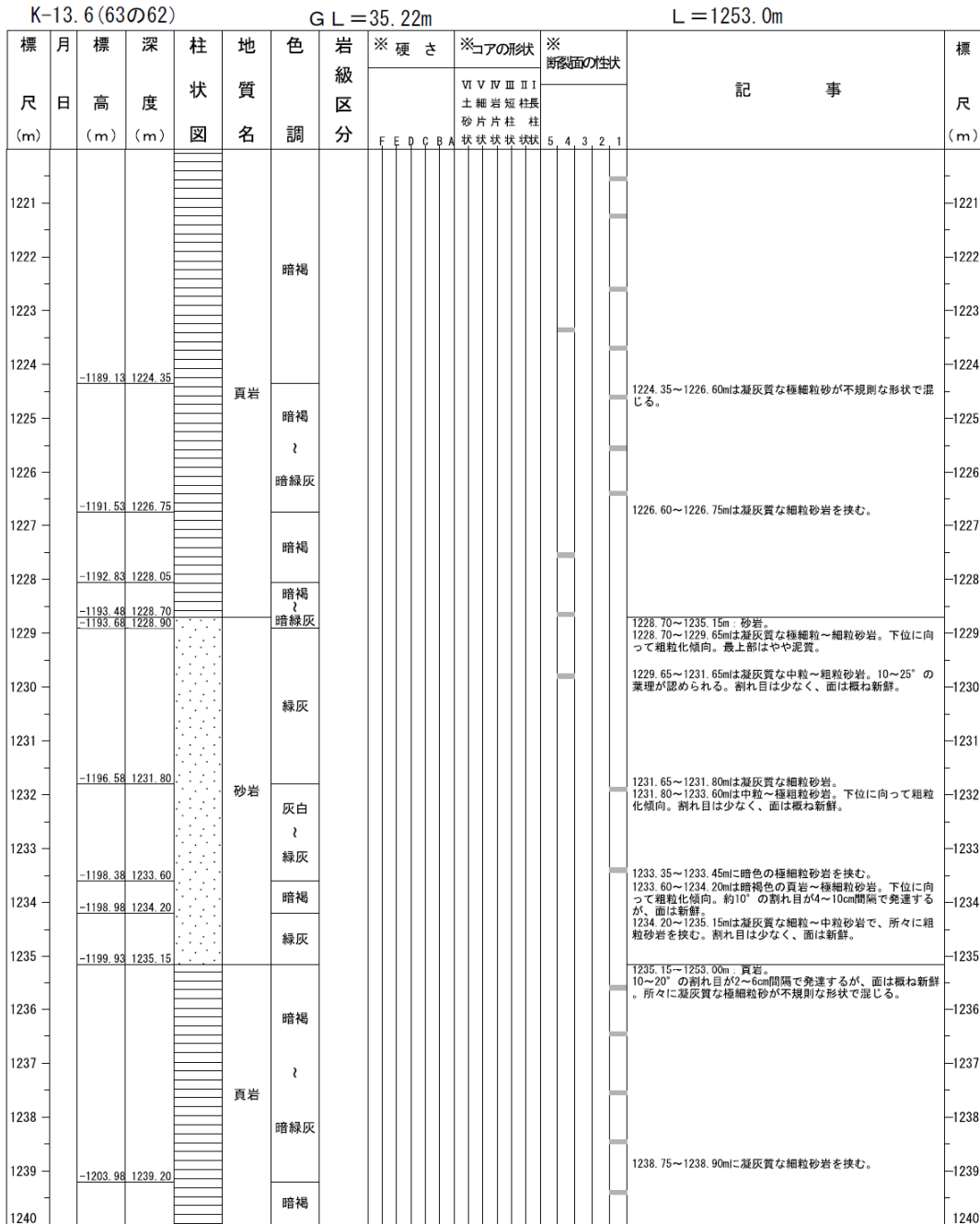
※コアの形状

- I: 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II: 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III: 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV: 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V: 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI: 土砂状

※断裂面の性状

1. 割目が新鮮。
2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(62/63)



※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- B : 中打で割れ、ナイフで傷がつかない(金属音)。
- C : 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難(亜金属音)。
- D : 軽打で割れ、ナイフで傷がつく(亜金属音)。
- E : 軽打で割れ、ナイフでけずれる(だく音)。
- F : 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下(だく音)。

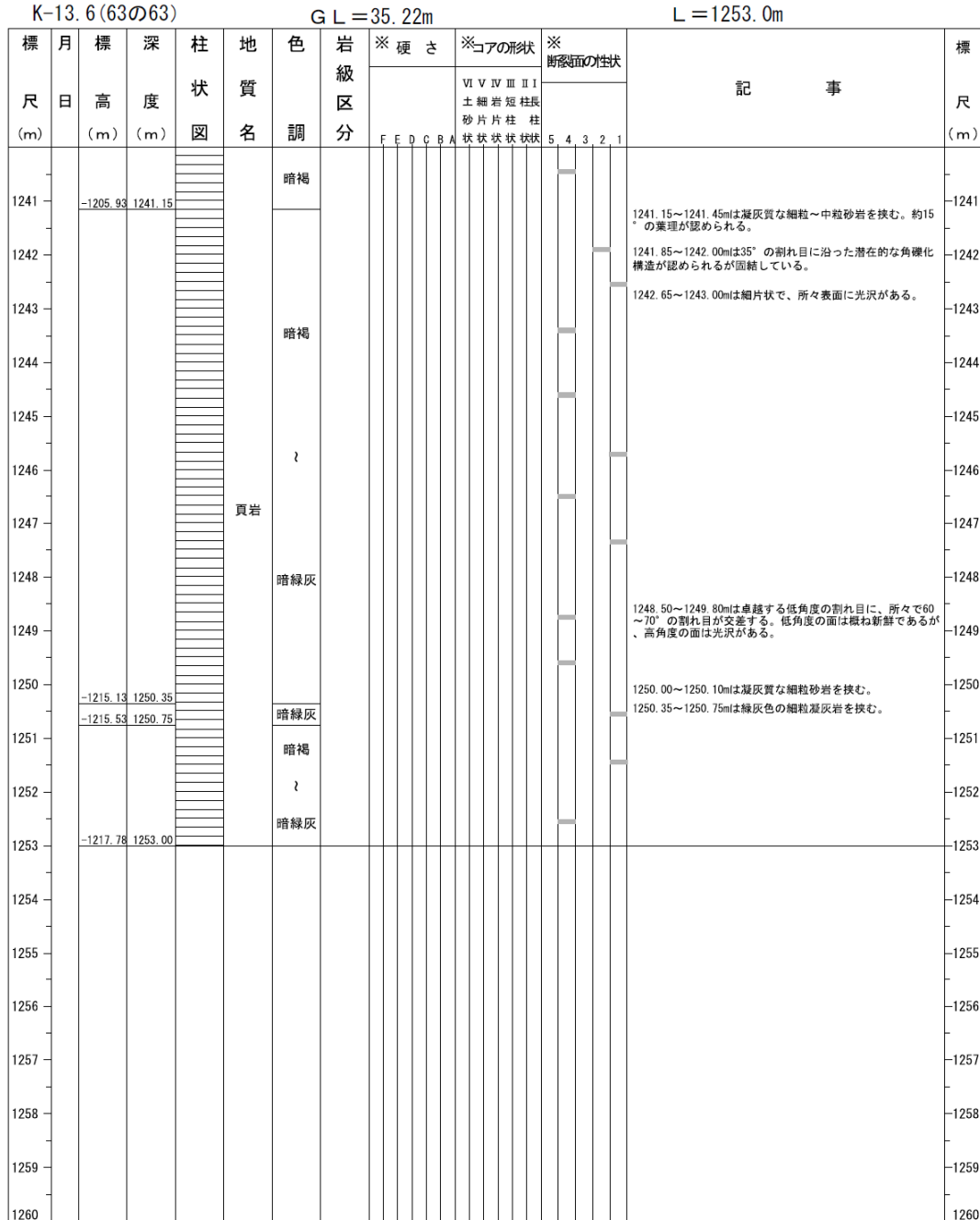
※コアの形状

- I : 長柱状(30cm以上の円柱状コア)
- II : 柱状(10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III : 短柱状(全周を有し10cm未満)
- IV : 岩片状(全周のない4cm以上の岩片)
- V : 細片状(長さ4cm未満の岩片)
- VI : 土砂状

※断裂面の性状

1. 割目が新鮮。
2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する(厚さ0.5mm以上について記載)。
4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

柱状図(K-13.6孔)(63/63)



※硬さ

- A : ハンマーによる強打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- B : 中打で割れ、ナイフで傷がつかない (金属音)。
- C : 中打で割れ、ナイフで傷をつけるのが困難 (亜金属音)。
- D : 軽打で割れ、ナイフで傷がつく (亜金属音)。
- E : 軽打で割れ、ナイフでけずれる (だく音)。
- F : 手で割れ、ナイフが付きささる程度以下 (だく音)。

※コアの形状

- I : 長柱状 (30cm以上の円柱状コア)
- II : 柱状 (10cm以上30cm未満の円柱状コア)
- III : 短柱状 (全周を有し10cm未満)
- IV : 岩片状 (全周のない4cm以上の岩片)
- V : 細片状 (長さ4cm未満の岩片)
- VI : 土砂状

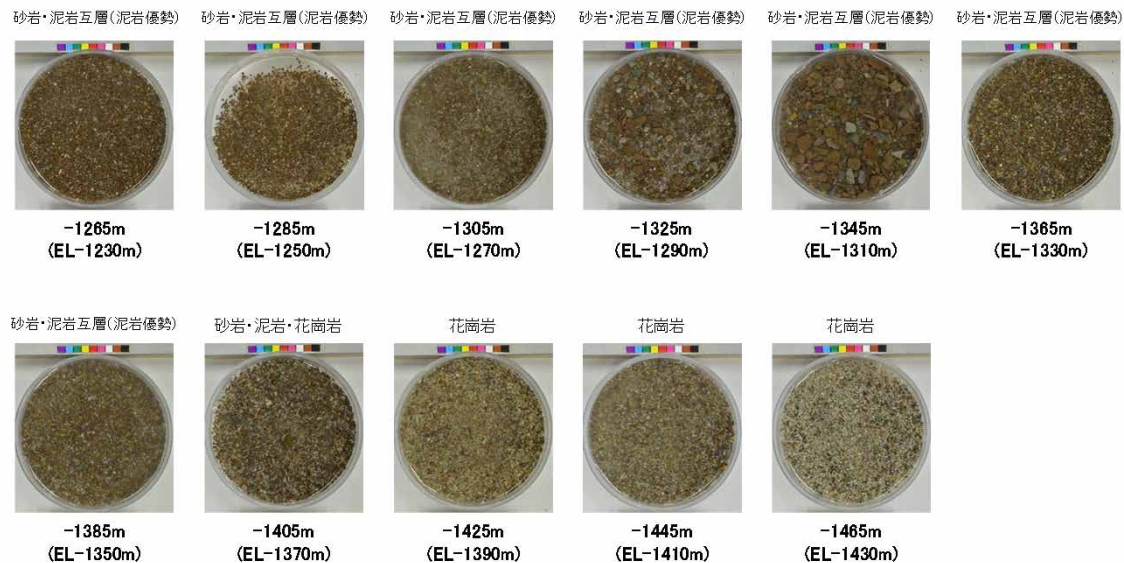
※断断面の性状

- 1. 割目が新鮮。
- 2. 付着物があり、褐色や黒褐色を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 3. 付着物があり、青色・緑色・黄色・白色等を呈する (厚さ0.5mm以上について記載)。
- 4. 付着物がなく、褐色や黒褐色を呈する。
- 5. 付着物がなく、青色・緑色・黄色・白色等を呈する。

余白

カッティングス写真(K-13.6孔)

K-13.6(カッティングス写真)

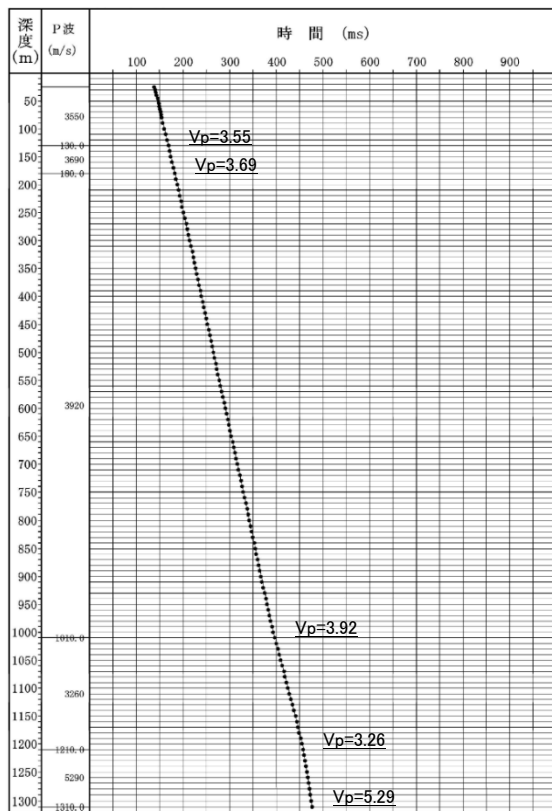


余白

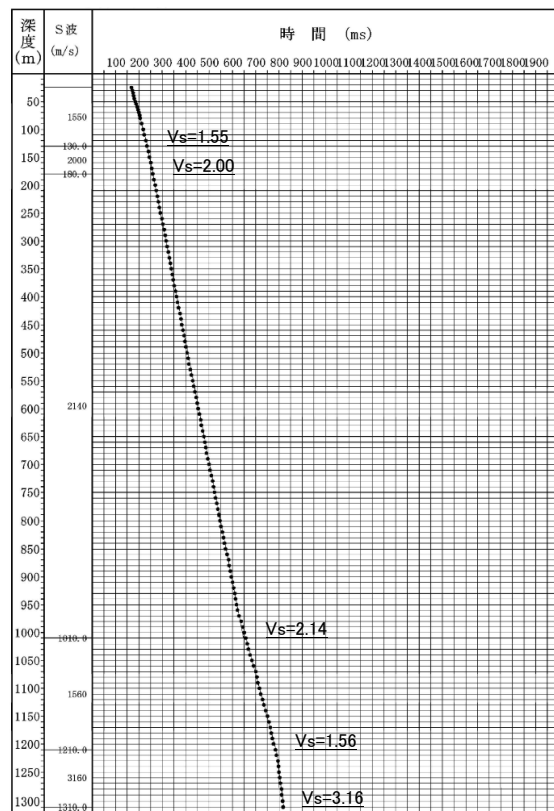
1.3 大深度ボーリング孔(D-8.6孔)を用いた調査結果

PS検層の走時曲線(D-8.6孔)

■ 走時曲線



P波



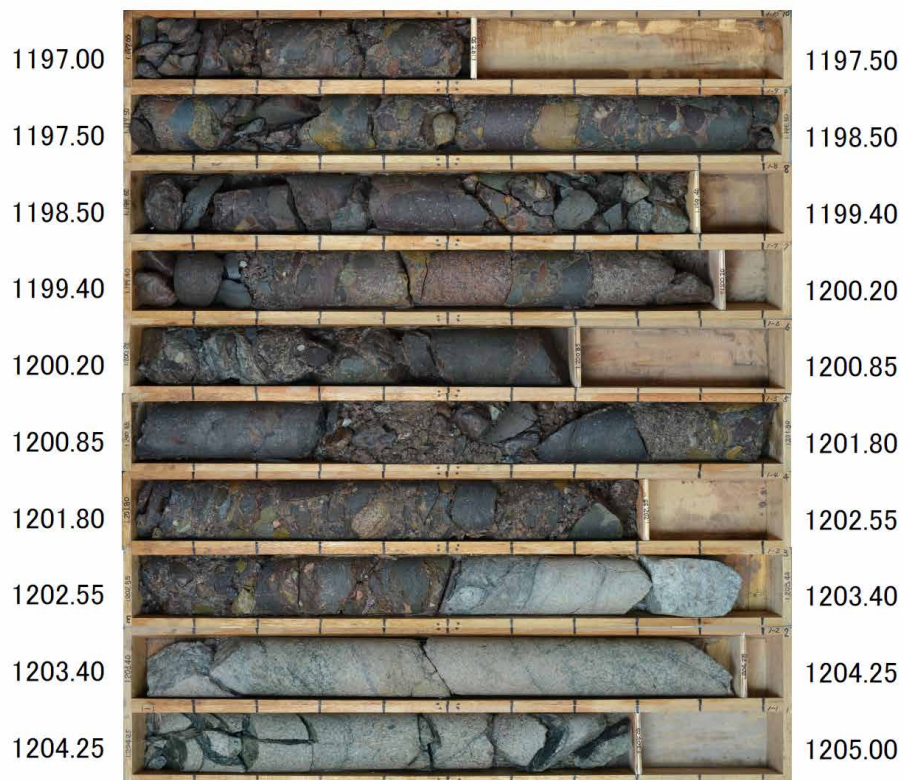
S波

層区分ごとの速度値

層区分	深度 (m)	V_s (km/s)	V_p (km/s)	
EL-4m				
EL-110m	1	25~130	1.55	3.55
EL-160m	2	130~180	2.00	3.69
EL-990m	3	180~1,010	2.14	3.92
EL-1190m	4	1,010~1,210	1.56	3.26
	5	1,210~1,310	3.16	5.29

コア写真(D-8.6孔)(1/4)

D-8.6 (1197.00~1205.00m)



コア写真(D-8.6孔)(2/4)

D-8.6 (1297.00~1302.10m)



コア写真(D-8.6孔)(3/4)

D-8.6 (1397.00~1402.10m)



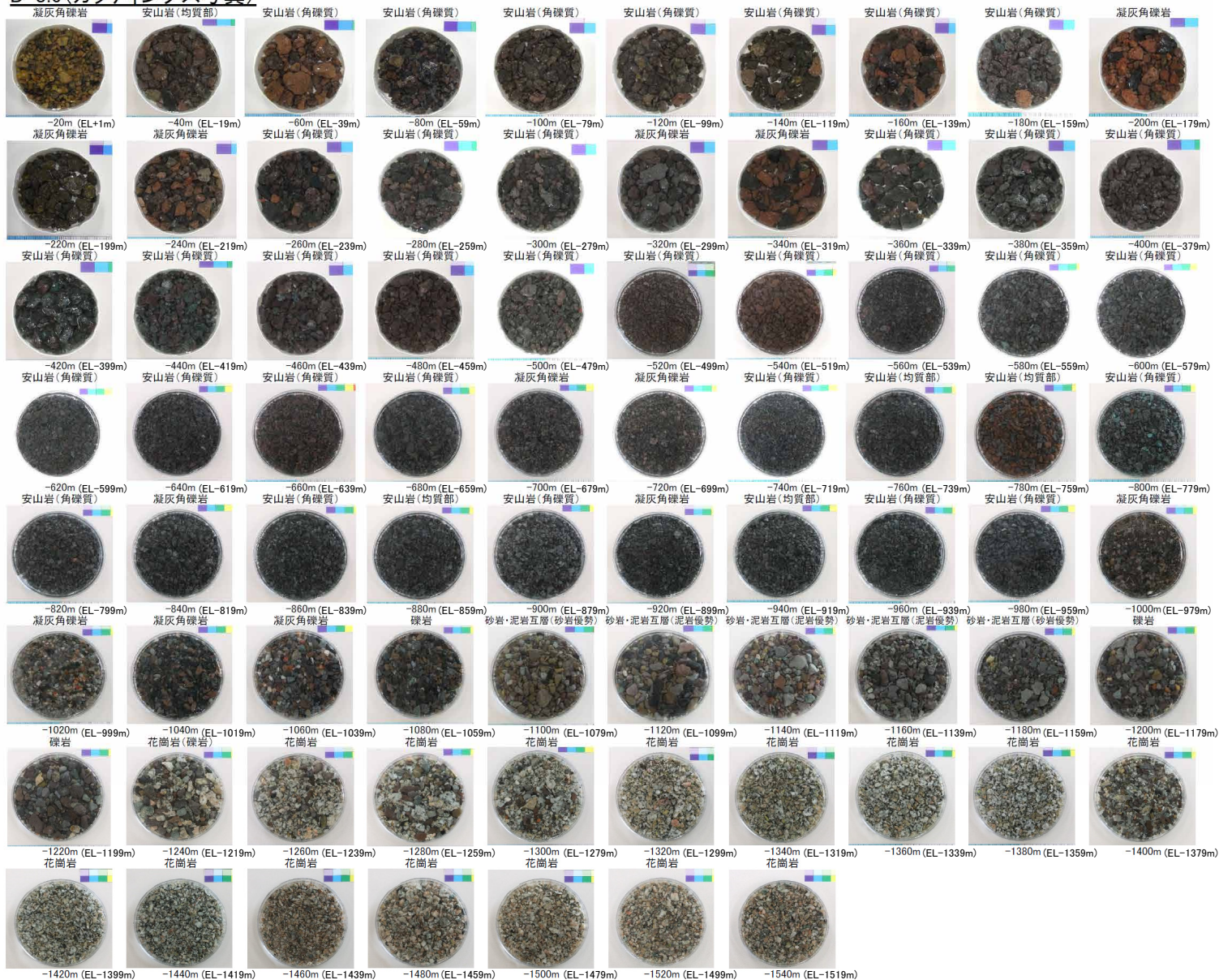
コア写真(D-8.6孔)(4/4)

D-8.6 (1497.30~1510.40m)



カッティングス写真(D-8.6孔)

D-8.6(カッティングス写真)

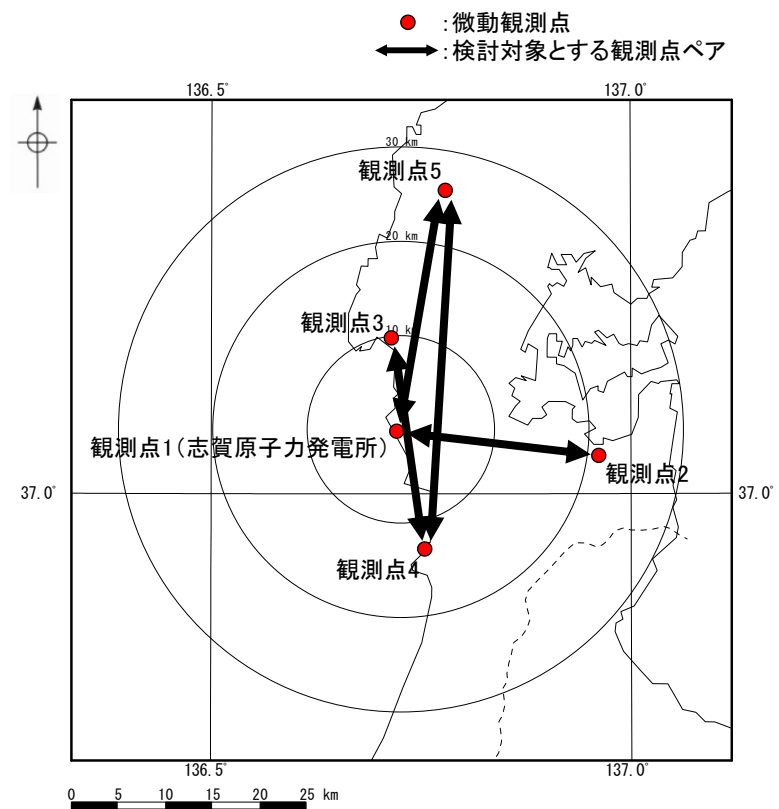


余白

2. 微動探査の評価結果

2.1 広域微動探査における相互相関関数の評価結果

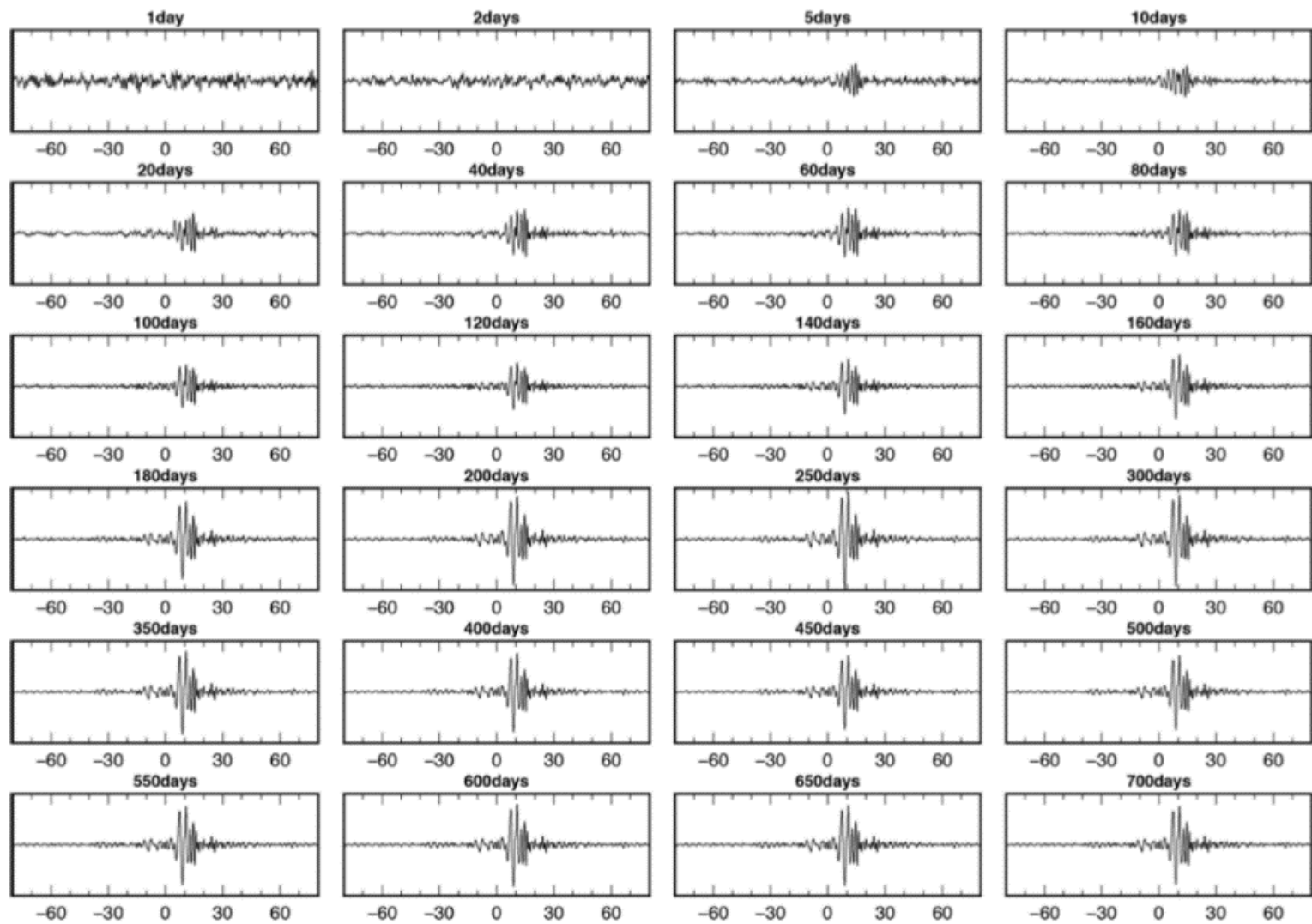
微動観測点配置図



微動観測点配置図

相互相関関数(観測点1-観測点2)の評価結果(1/2)

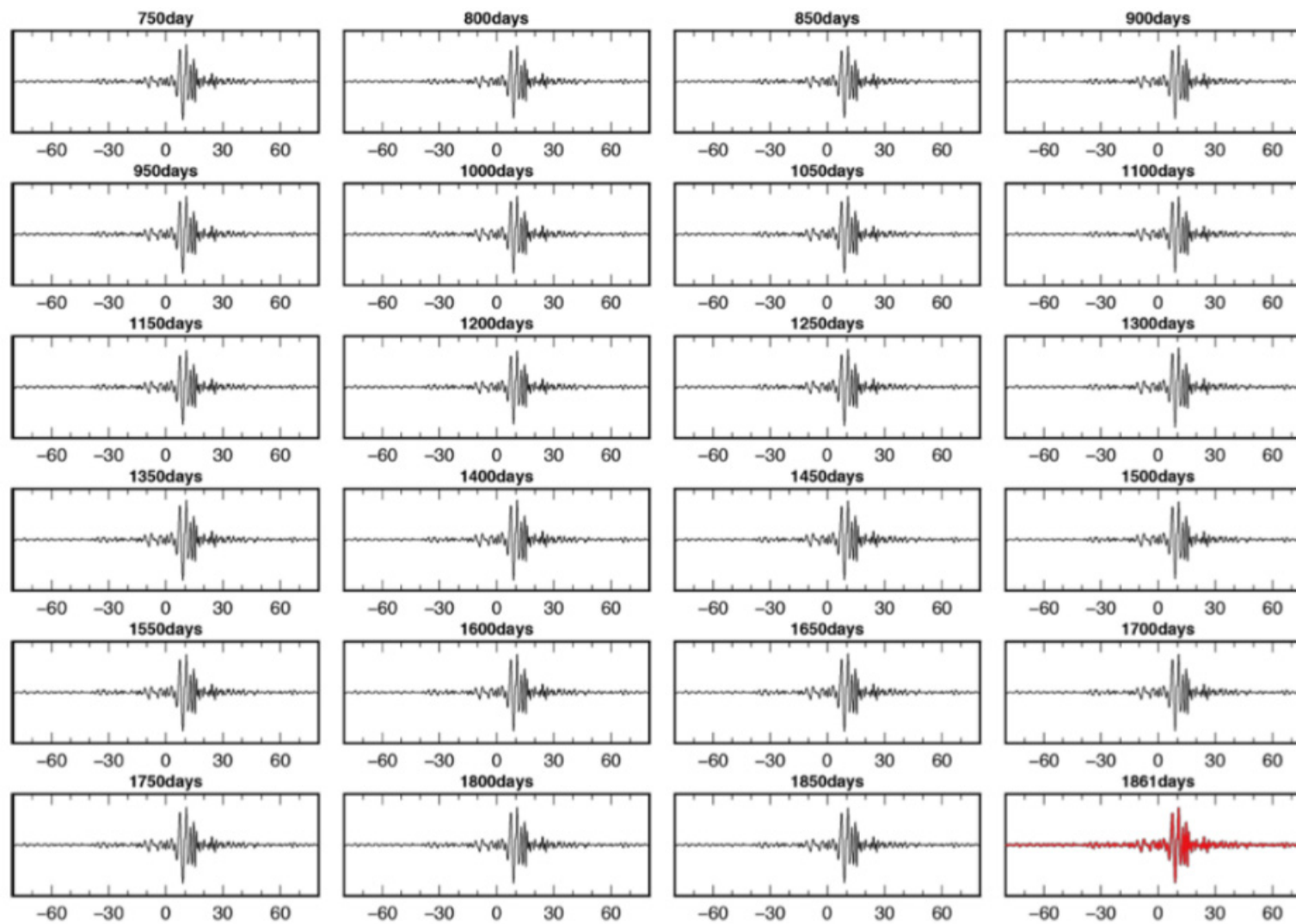
○ スタック日数による相互相関関数(観測点1-観測点2(UD成分))の変化を下図に示す。



スタック日数による相互相関関数(1/2)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点1から観測点2の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点1-観測点2)の評価結果(2/2)

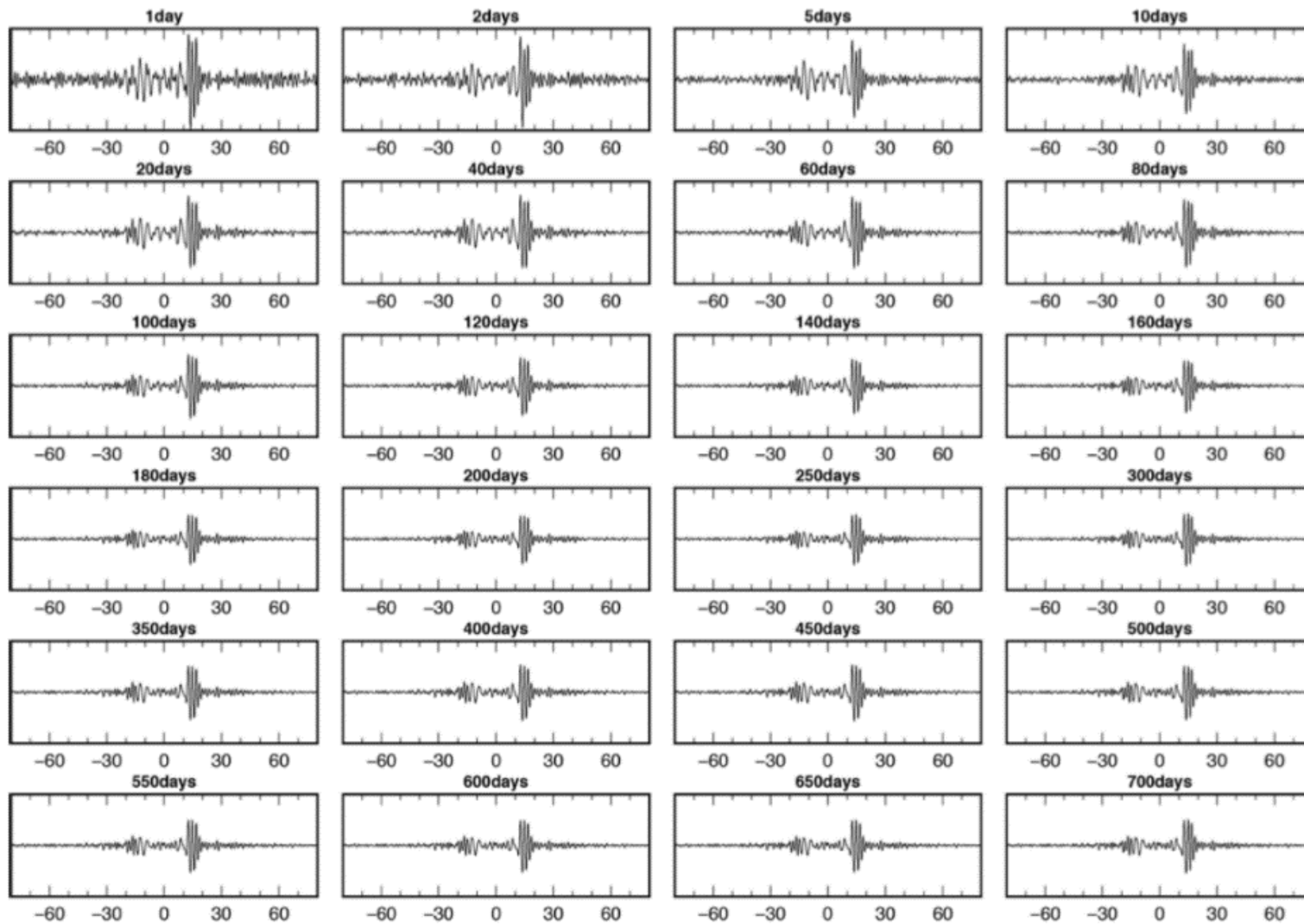


スタック日数による相互相関関数(2/2)

※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)
 ※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点1から観測点2の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点1-観測点5)の評価結果(1/2)

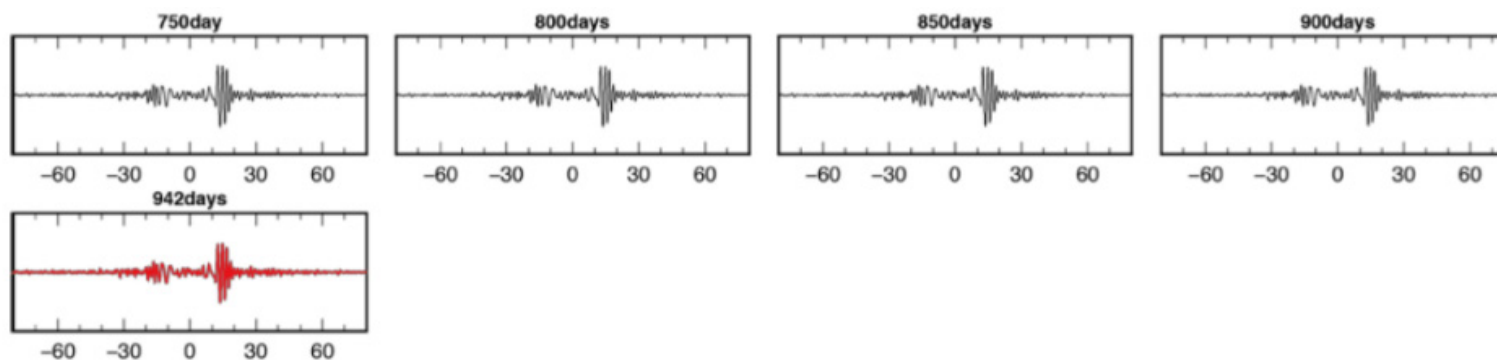
○ スタック日数による相互相関関数(観測点1-観測点5(UD成分))の変化を下図に示す。



スタック日数による相互相関関数(1/2)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点5から観測点1の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点1-観測点5)の評価結果(2/2)

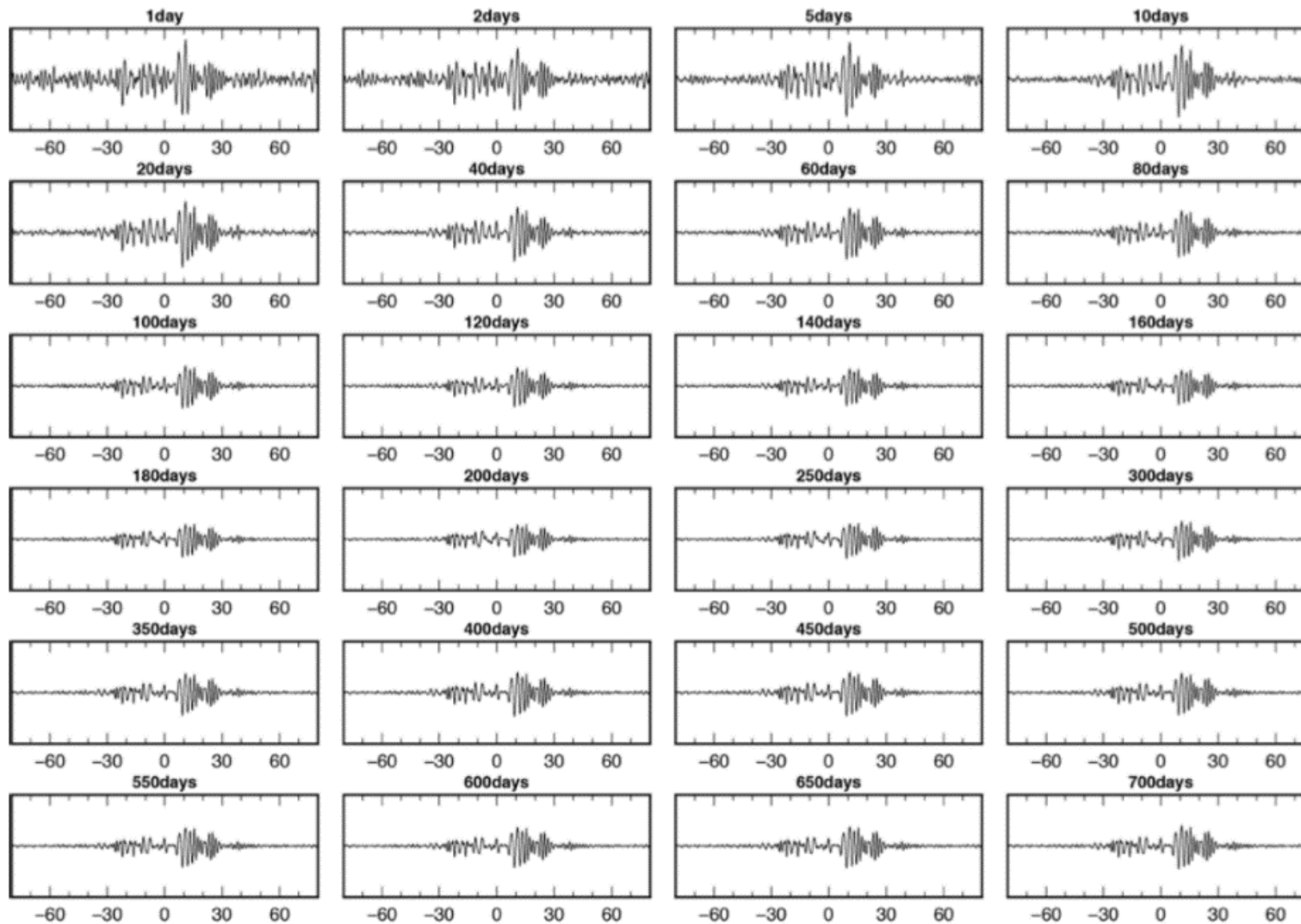


スタック日数による相互相関関数(2/2)

- ※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)
- ※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点5から観測点1の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点3-観測点4)の評価結果(1/2)

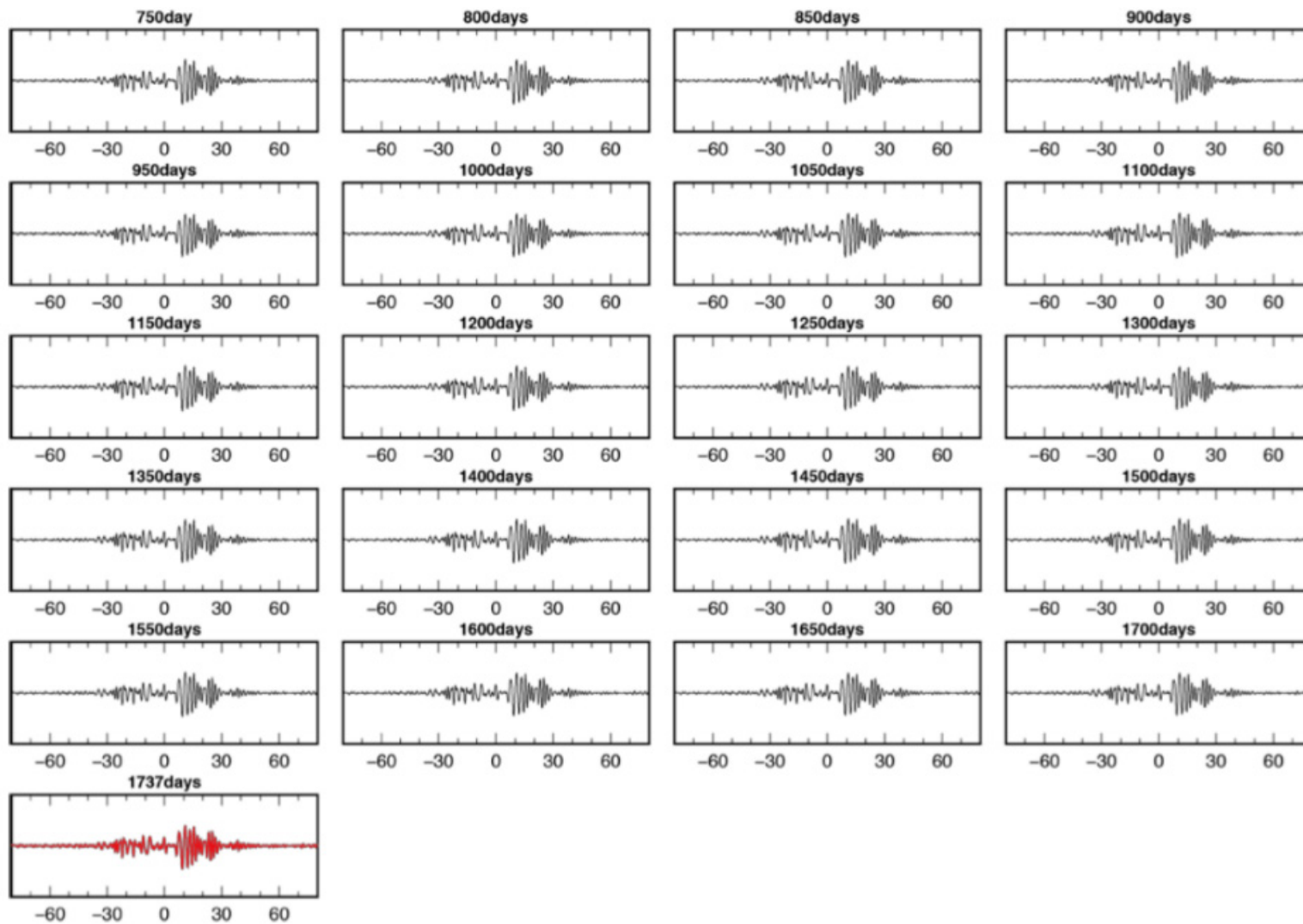
○ スタック日数による相互相関関数(観測点3-観測点4(UD成分))の変化を下図に示す。



スタック日数による相互相関関数(1/2)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し, 正(+)方向は観測点3から観測点4の方向を, 負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点3-観測点4)の評価結果(2/2)

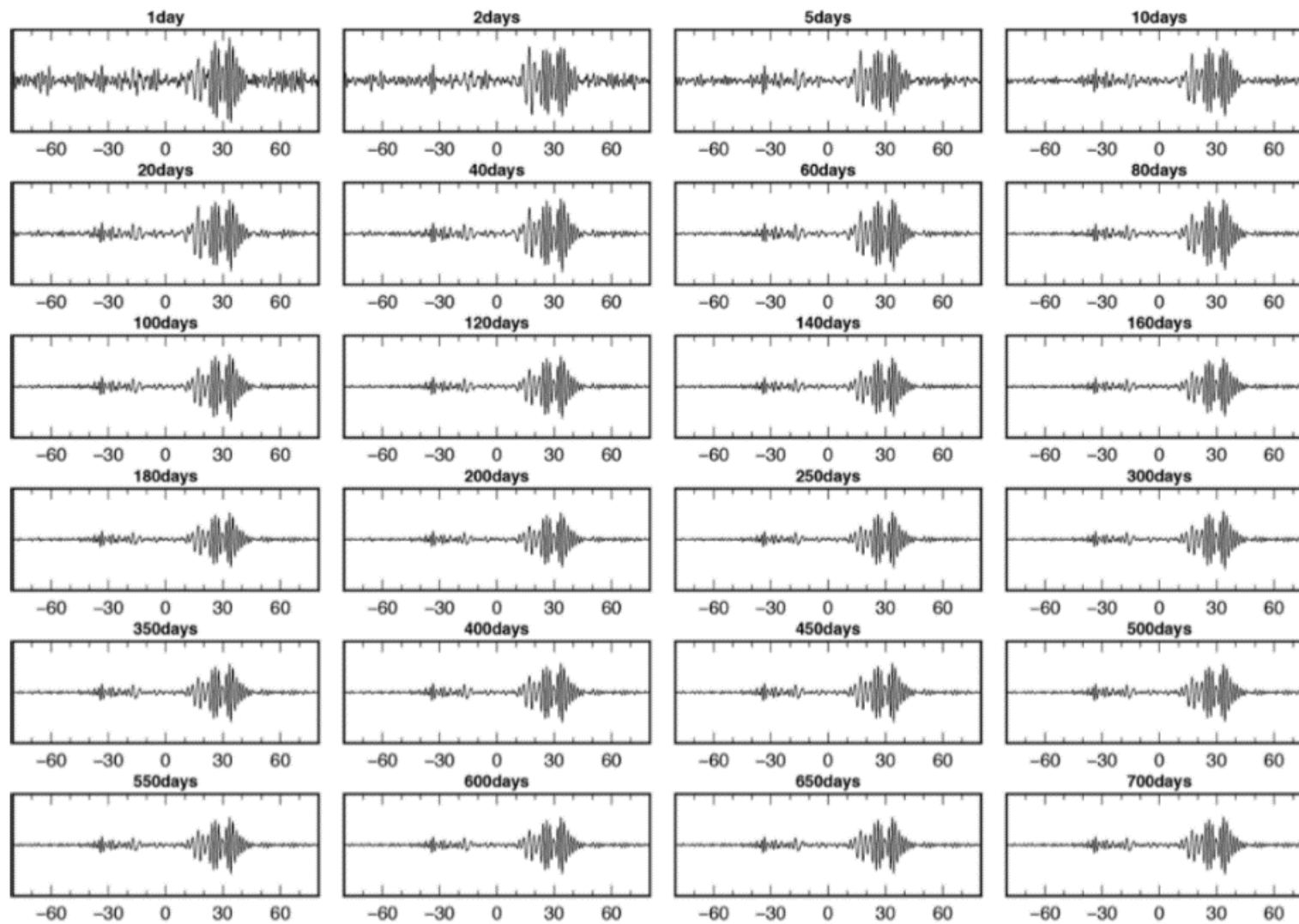


スタック日数による相互相関関数(2/2)

- ※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)
- ※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点3から観測点4の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点4-観測点5)の評価結果(1/2)

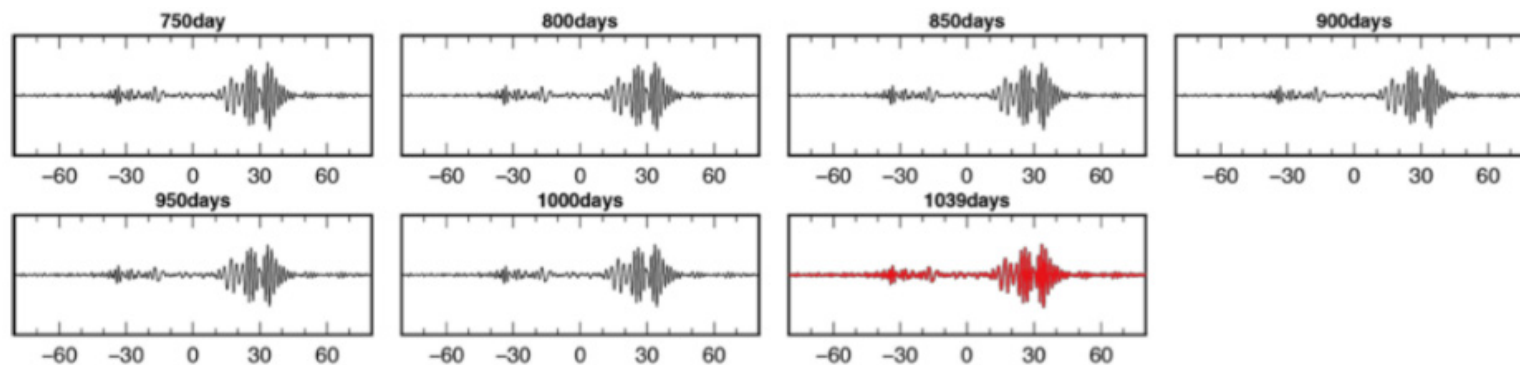
○ スタック日数による相互相関関数(観測点4-観測点5(UD成分))の変化を下図に示す。



スタック日数による相互相関関数(1/2)

※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し, 正(+)方向は観測点5から観測点4の方向を, 負(-)方向はその逆方向を示す。

相互相関関数(観測点4-観測点5)の評価結果(2/2)

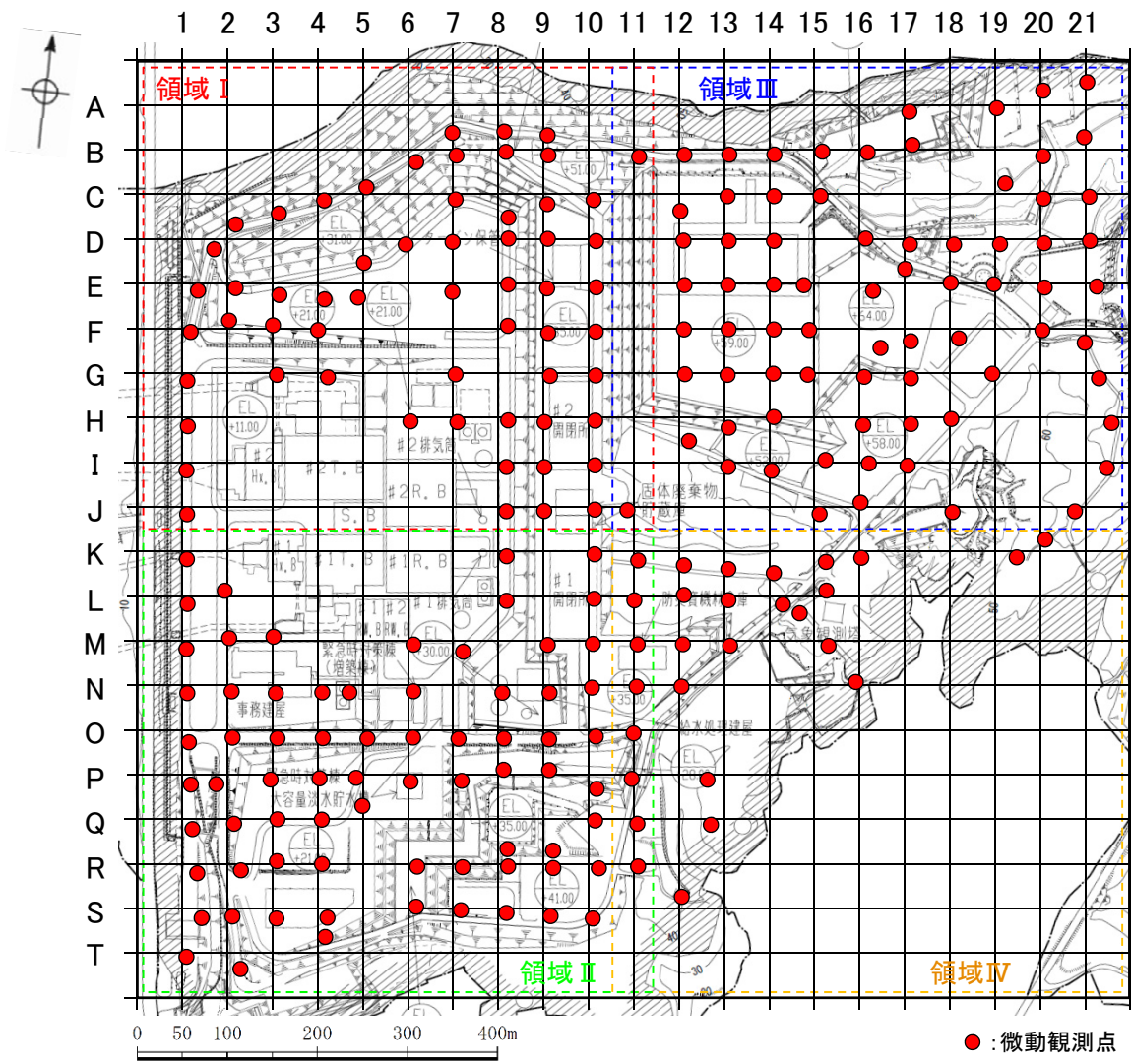


スタック日数による相互相関関数(2/2)

- ※ 相互相関関数の変化が小さくなったスタック日数までの相互相関関数を示す。(赤色で示す相互相関関数は、変化が小さくなったと判断した相互相関関数)
- ※ 相互相関関数の横軸はLag time(s)を示し、正(+)方向は観測点5から観測点4の方向を、負(-)方向はその逆方向を示す。

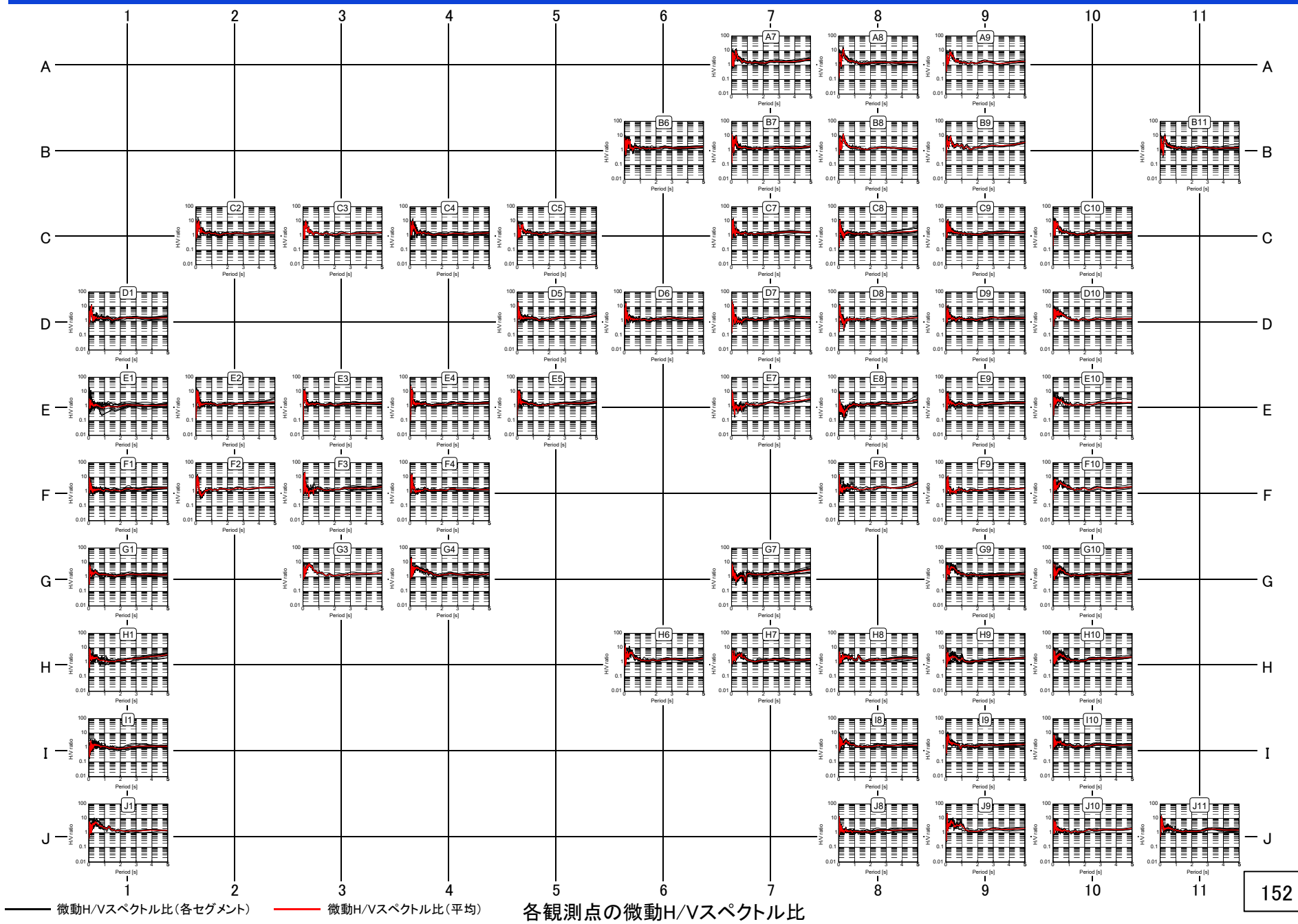
2.2 単点微動探査における各観測点の微動H/Vスペクトル比の評価結果

微動観測点配置図

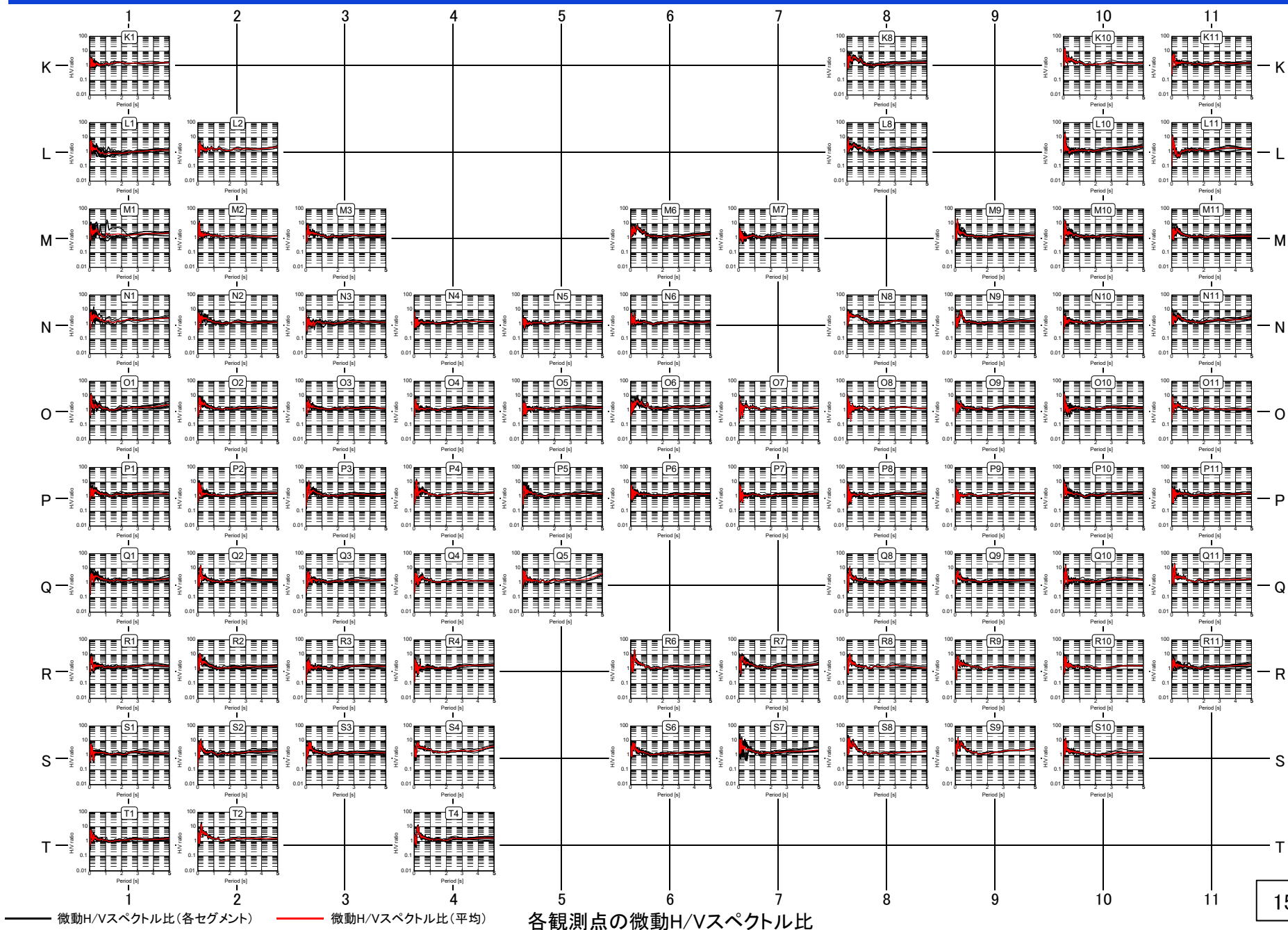


微動観測点配置図

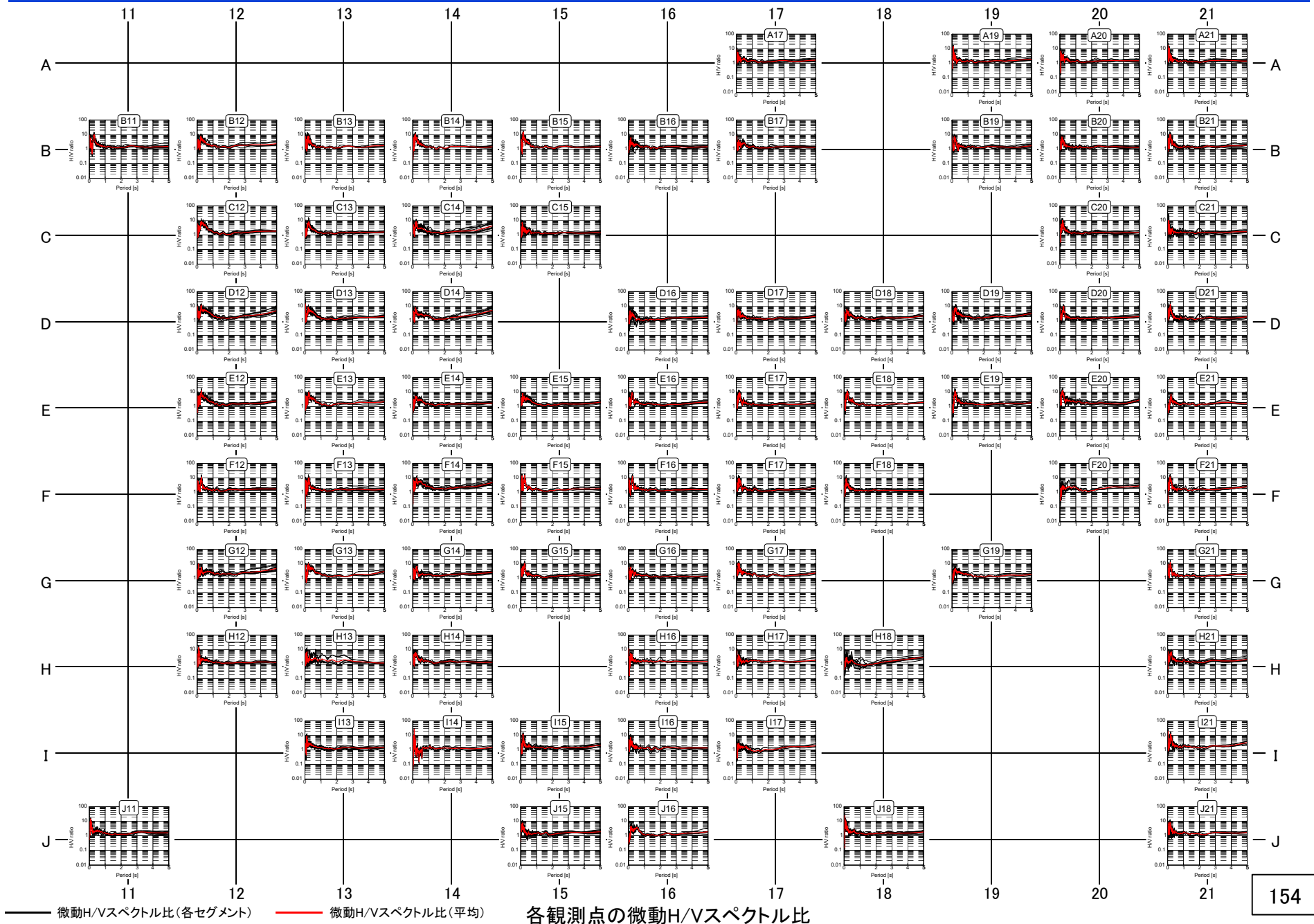
各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域I)



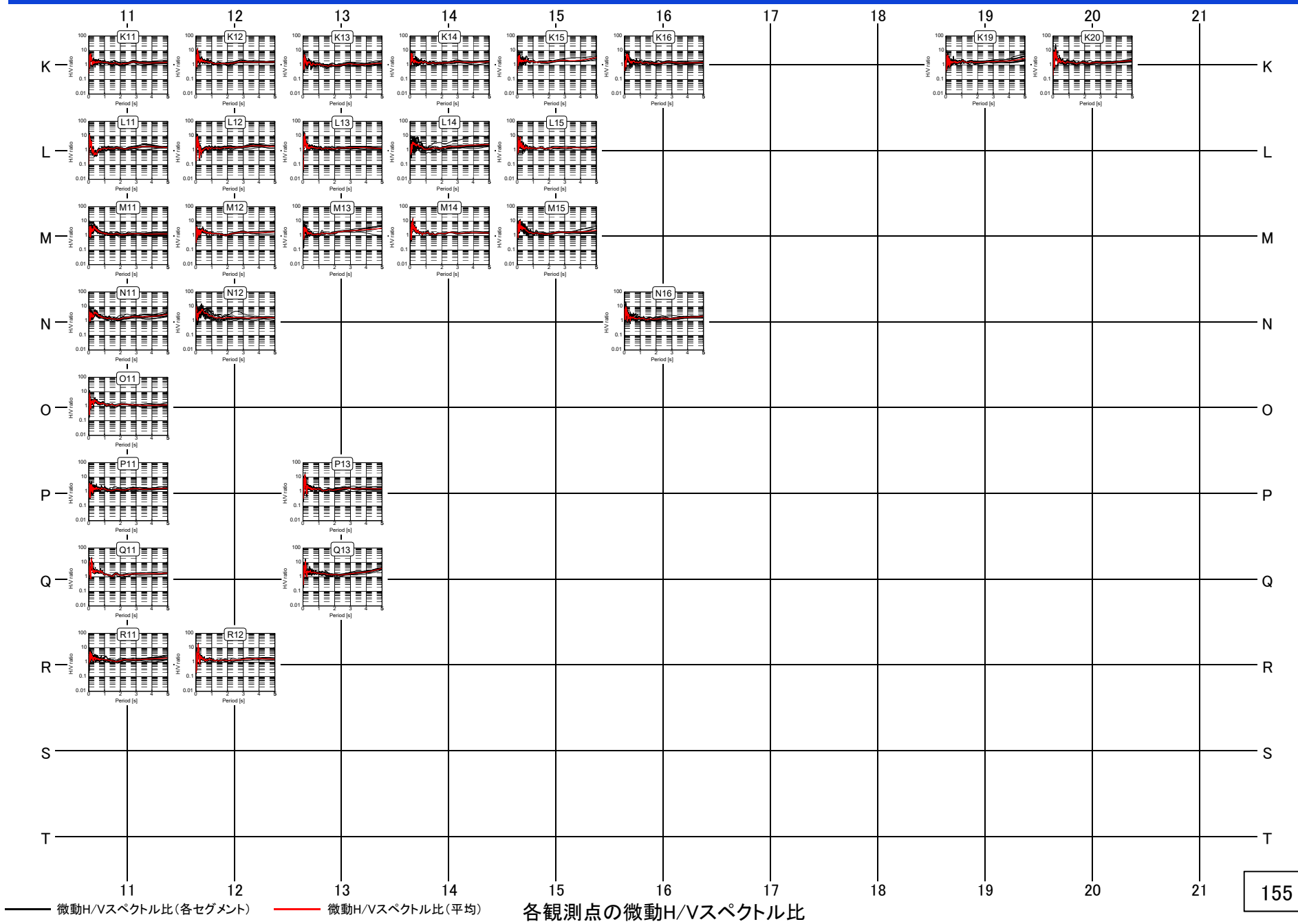
各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域Ⅱ)



各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域Ⅲ)

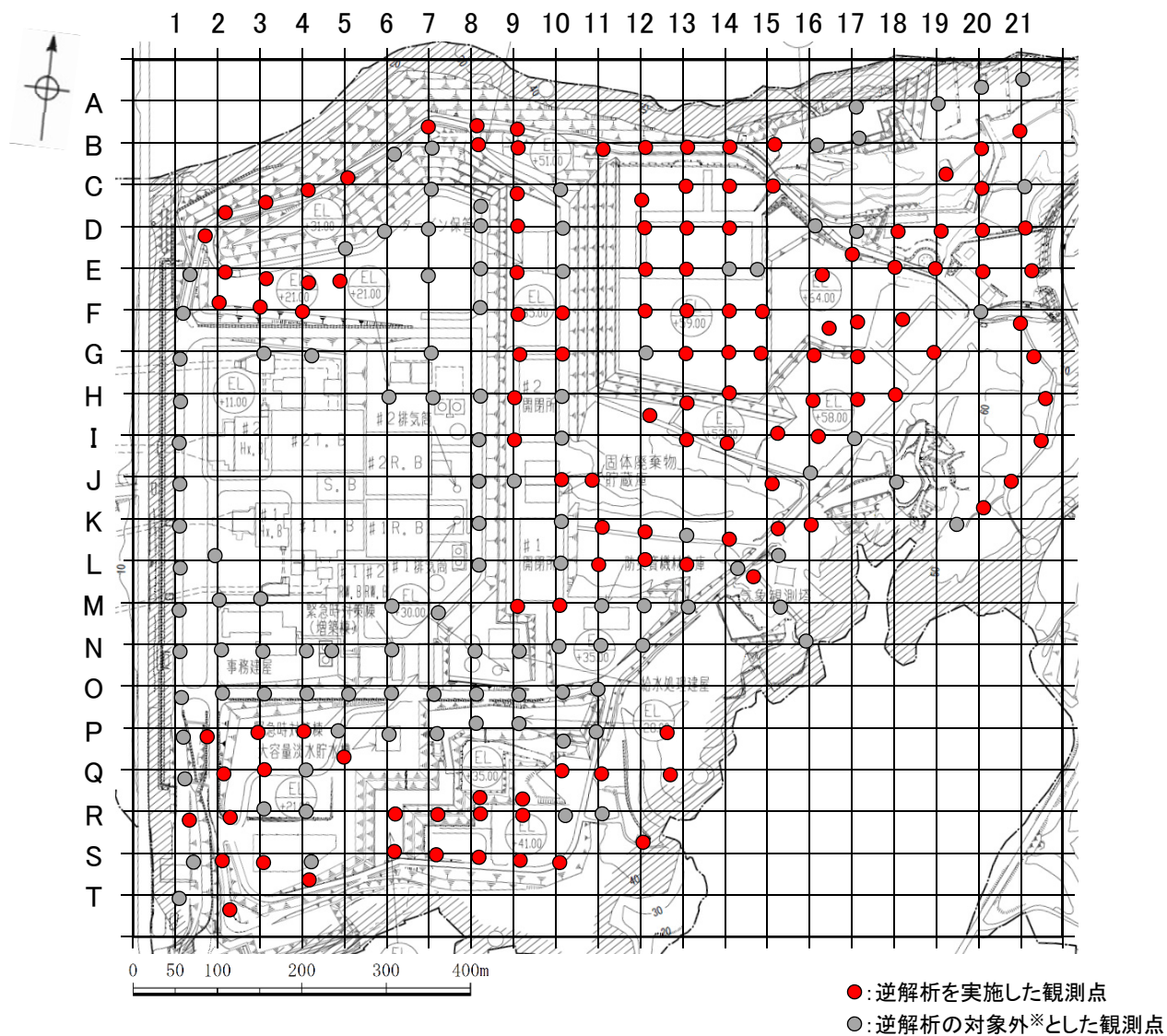


各観測点の微動H/Vスペクトル比(領域Ⅳ)



2.3 単点微動探査における各観測点の微動H/Vスペクトル比の逆解析結果

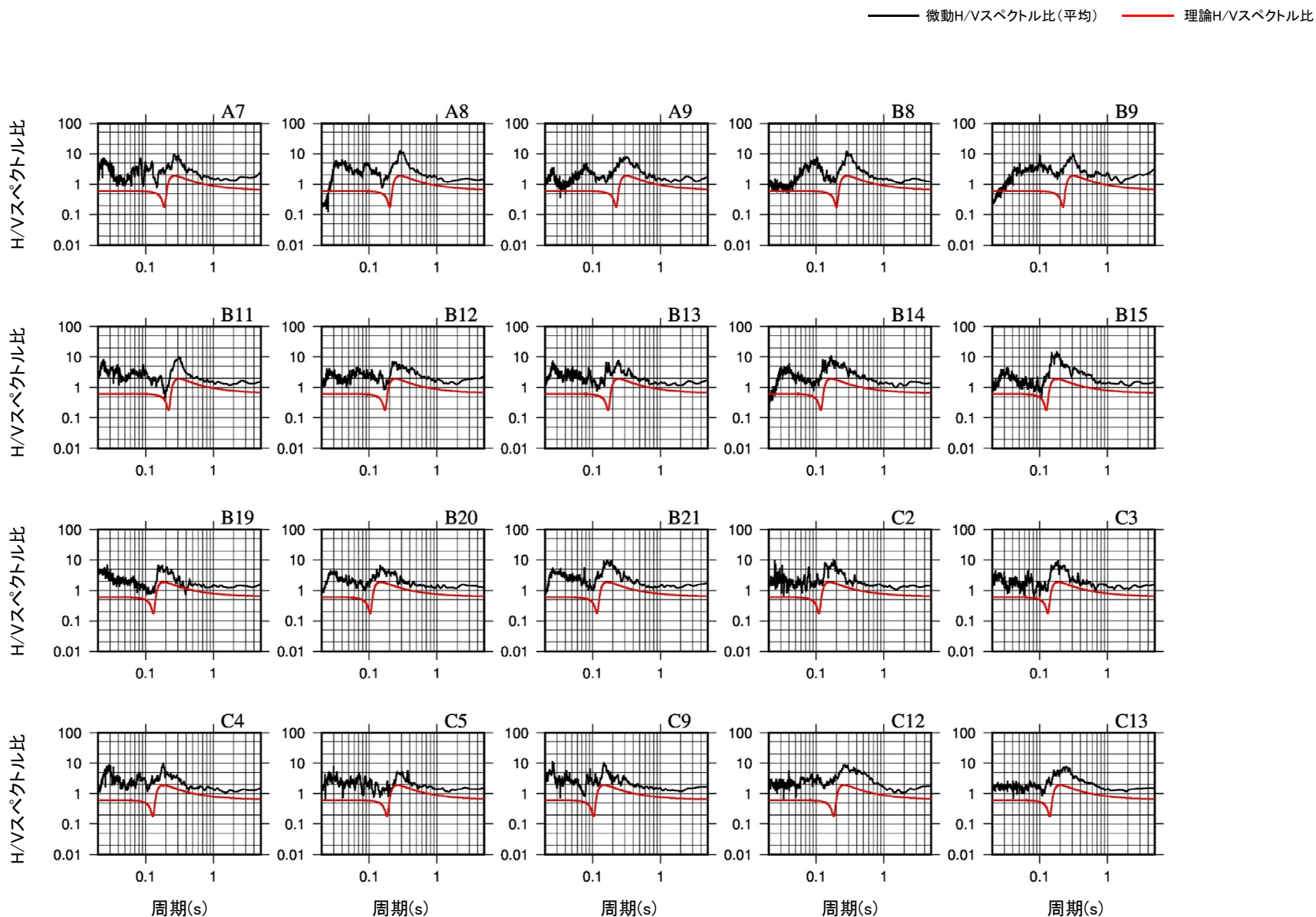
微動観測点のうち逆解析を実施した観測点配置図



微動観測点のうち逆解析を実施した観測点配置図

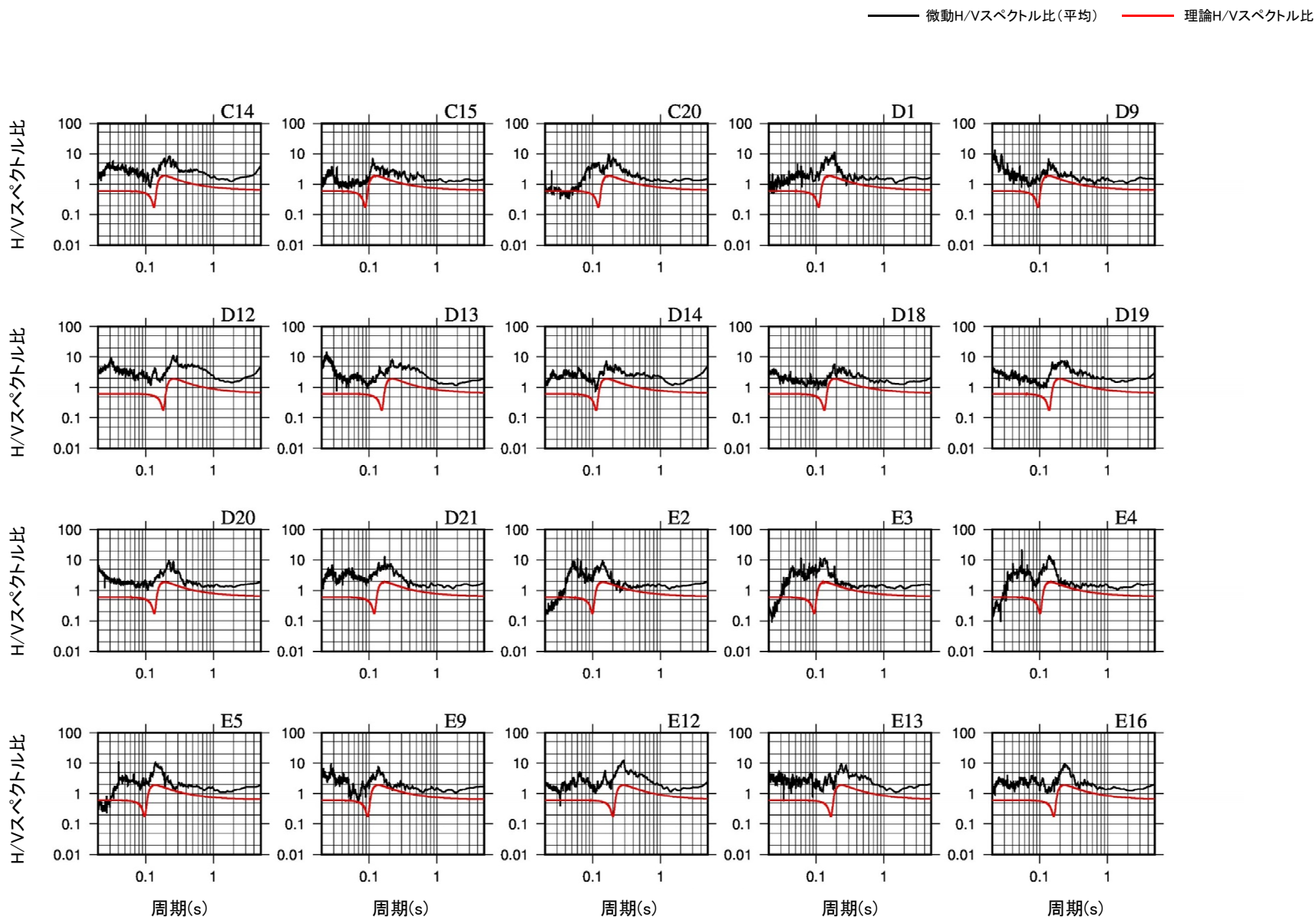
※ 微動H/Vスペクトル比の周期0.1～1秒に明瞭なピークがみられない観測点については、逆解析の対象外とした。

各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較(1/7)



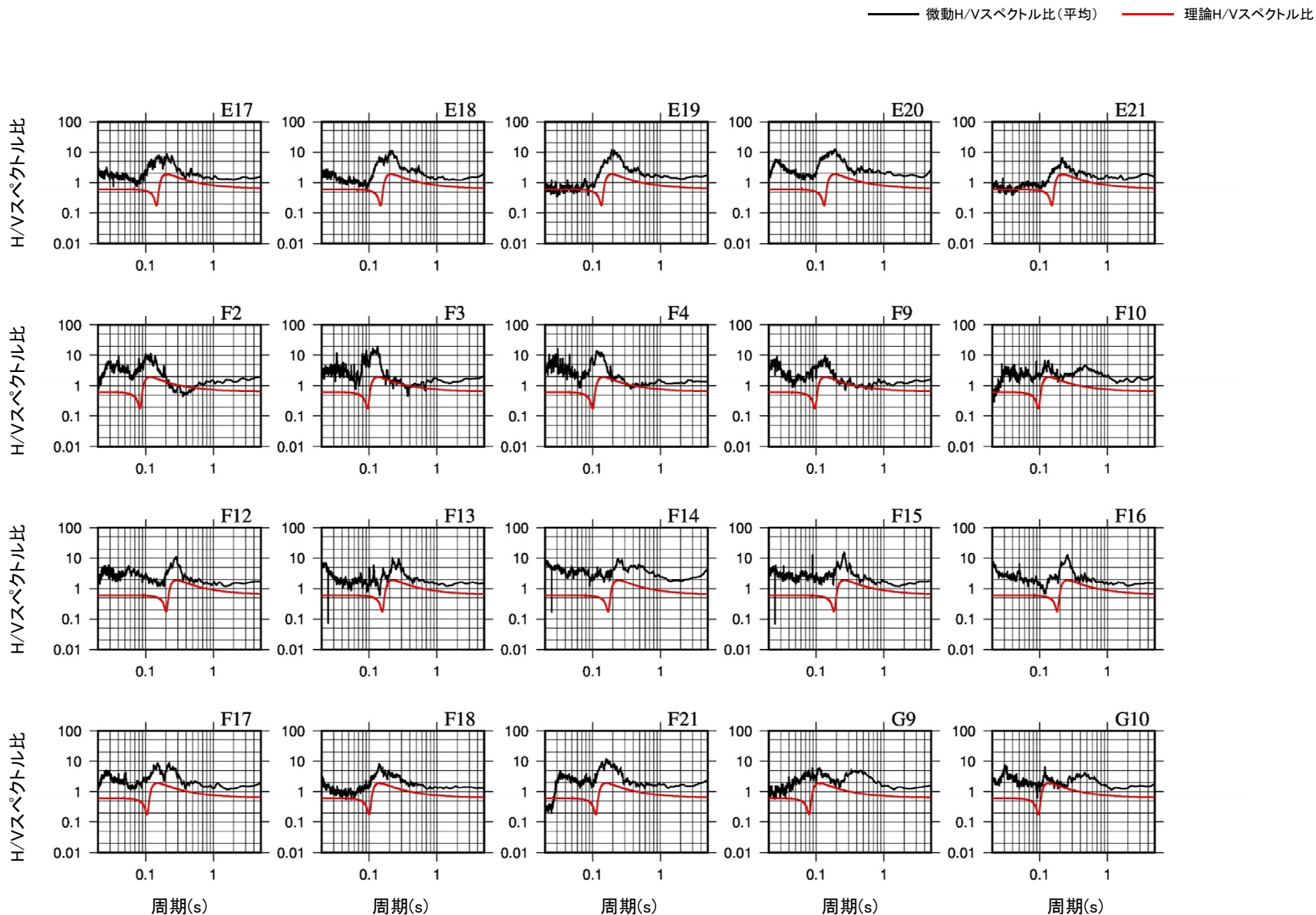
各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較

各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較(2/7)



各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較

各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較(3/7)



各観測点の微動H/Vスペクトル比と逆解析結果の比較